

2025年版

露出型弾性固定柱脚工法
角形鋼管用 非保有耐力接合タイプ

アイエス
ISベース

SHU-H SHU-HG

工法:(一財)日本建築センター評定/BCJ評定-ST0282-04
材料:国土交通大臣認定

サイズバリエーションがさらに進化。
柱脚の設計が容易、
高い柱脚耐力で安心・安全。
多様化する設計ニーズに応えます。

アイエス ISベース 柱脚工法

“ISベース”は、進化し続ける露出型式の柱脚工法。
独自の素材と形状を備えたアンカーボルトや
BOP方式のベースプレートの採用で、
伸びや曲げ、せん断などの応力に対する強度や剛性が向上。
確かな品質性能で柱脚工法の信頼性を築きあげました。
そして2000年1月の本格発売以来、製造から販売、
施工に至るまで、首尾一貫した万全の品質管理により、
着実に採用実績を伸ばすと共に、
製品バリエーションの幅を大きく広げ続けてきました。
“ISベース”は、保有耐力接合タイプと
非保有耐力接合タイプ(CFTにも対応)の
2通りのラインナップを用意し、
さらなる設計ニーズにお応えしていきます。



SHU-H

SHU-HG※ シリーズ 角形鋼管用 非保有耐力接合タイプ

※Gシリーズは、ベースプレートにめっき施工用の貫通孔を加工した柱脚です。

適用柱サイズ

□300 □350 □400 □450 □500 □550 □600 □650 □700 □750 □800

ISベースご使用に当たって

- 1 本カタログは、建築設計事務所、建築施工会社、鉄骨加工会社において、ISベースを用いた建築物の設計・施工及び現場監理を、スムーズに問題なく行うためのものです。
設計・施工に当たっては、別冊の「設計ハンドブック」・「配筋検討参考資料」・「施工マニュアル」と合わせてご参照ください。
- 2 ISベース柱脚工法は、国土交通大臣認定のISベース専用材を使用し、日本建築センターの一般評定を取得した工法です。「設計ハンドブック」及び「施工マニュアル」などISベース標準書に記載された内容に反した設計・施工や、不適切な使用により生じた不具合については、責任を負いかねます。
- 3 ISベースの施工（アンカーボルトの据付、ベースモルタルの充填）は、当社「ISベース技術委員会」の審査により、認定した施工者が行います。

設計・施工上の注意事項

- 基礎コンクリートの破壊検討（剥落・割裂）及びアンカーボルトの定着検討は、標準の柱形幅の範囲内であれば、検討は不要です。標準外の大きさや柱形と柱芯が偏心する場合は、当社にて検討を行います。（設計ハンドブックP42参照）
- 柱形の立上り寸法は、250mm以下を標準としますが、250mmを超える場合は、当社にて立上り部の曲げ検討を行います。（設計ハンドブックP16参照）
- アンカーボルトのナット部分が土間コンクリート等で被覆される場合は、シングルナットを標準としています。土間コンクリート等で被覆されない場合は、ダブルナット又は六角リングで戻り止めが必要となります。
- 標準形状図の最低基礎高さは、杭基礎を考慮していない寸法となります。杭基礎の場合は杭出寸法を、最低基礎高さに加算して基礎深さを決定してください。
- 標準形状図のモルタル厚さは、30mmを標準として表記していますが、30～50mmの範囲内で使用できます。
- 地中梁下端筋とアンカーボルトの定着板やナットとの、干渉を避けるために注意を要する梁成範囲及び梁主筋径・本数別による最低梁幅寸法（参考）については、別冊「配筋検討参考資料」を参照してください。
- 柱形に使用する異形鉄筋の材質について、D16以下はSD295、D19～D25はSD345、D29以上はSD390を使用してください。
- 基礎コンクリートの設計基準強度は、 $F_c=21\text{N/mm}^2$ 以上としています。角形・円形鋼管のサイズが600mm以上については、 $F_c=24\text{N/mm}^2$ 以上としてください。
- ISベース取付けの角形鋼管柱材をめっき施工する場合は、溶融亜鉛めっき対応品（ベースプレートにめっき施工用の貫通孔を加工した柱脚）のGシリーズを使用できます。その他の柱材をめっき施工する場合は、当社にお問い合わせください。
- アンカーボルトの据付において、アンカーボルト位置（柱芯、高さ）の指示及び据付後の精度確認は、現場工事管理者をお願いしております。
- ISベースの対応柱材の鋼種は、設計ハンドブックをご参照ください。

設計ハンドブック



配筋検討参考資料



施工マニュアル



SHU-H
SHU-HG

SHU-H・SHU-HG[※] 角形鋼管用 非保有耐力接合タイプ ラインナップ

柱脚記号 (SHU-H・SHU-HG [※])	鋼管 サイズ mm	適用鋼管			アンカー ボルト 本数－呼径	ベースプレート 幅×長さ×板厚 mm	
		F値=355	F値=365	F値=385			
		mm	mm	mm			
SHU305H	□300	16≦t≦19	16≦t≦19	16≦t≦19	8-M42	550×550×50	
SHU354H	□350	16≦t≦22	16≦t≦22	12≦t≦22	8-M42	590×590×45	
SHU355H	□350	19≦t≦22	19≦t≦22	19≦t≦22	8-M48	630×630×55	
SHU404H	□400	12≦t≦36	12≦t≦22	12≦t≦28	8-M42	640×640×45	
SHU405H	□400	16≦t≦40	16≦t≦22	14≦t≦40	8-M48	680×680×55	
SHU406H	□400	22≦t≦40	t=22	22≦t≦40	8-M48	810×810×70	
SHU454H	□450	12≦t≦32	12≦t≦22	12≦t≦28	8-M42	690×690×45	
SHU455H	□450	16≦t≦40	16≦t≦22	14≦t≦36	8-M48	730×730×55	
SHU502H	□500	12≦t≦28	12≦t≦22	12≦t≦25	8-M42	740×740×45	
SHU503H	□500	16≦t≦40	16≦t≦22	14≦t≦38	8-M52	800×800×55	
SHU504H	□500	22≦t≦40	19≦t≦22	19≦t≦50	8-M60	870×870×65	
SHU505H	□500	25≦t≦40	*	25≦t≦50	8-M60	960×960×80	
SHU506H	□500	28≦t≦40	*	28≦t≦50	8-M68	960×960×90	
SHU551H	□550	16≦t≦28	16≦t≦22	16≦t≦25	8-M42	790×790×45	
SHU552H	□550	16≦t≦36	16≦t≦22	16≦t≦28	8-M48	830×830×50	
SHU553H	□550	16≦t≦40	16≦t≦22	16≦t≦40	8-M56	880×880×60	
SHU554H	□550	22≦t≦40	t=22	19≦t≦50	8-M64	920×920×70	
SHU555H	□550	22≦t≦40	t=22	22≦t≦50	8-M60	1010×1010×80	
SHU601H	□600	16≦t≦28	*	16≦t≦25	8-M42	840×840×45	
SHU602H	□600	16≦t≦40	*	16≦t≦36	8-M52	900×900×55	
SHU603H	□600	16≦t≦40	*	16≦t≦45	8-M60	940×940×65	
SHU604H	□600	22≦t≦40	*	22≦t≦50	8-M68	970×970×70	
SHU605H	□600	25≦t≦40	*	25≦t≦50	8-M68	1060×1060×85	
SHU652H	□650	16≦t≦40	*	16≦t≦38	8-M56	970×970×60	
SHU653H	□650	19≦t≦40	*	16≦t≦45	8-M64	1000×1000×65	
SHU654H	□650	19≦t≦40	*	19≦t≦50	8-M68	1020×1020×70	
SHU655H	□650	22≦t≦40	*	22≦t≦50	8-M68	1120×1120×85	
SHU702H	□700	16≦t≦36	*	16≦t≦32	8-M52	1000×1000×55	
SHU703H	□700	16≦t≦40	*	16≦t≦40	8-M60	1040×1040×65	
SHU704H	□700	19≦t≦40	*	16≦t≦50	8-M68	1070×1070×70	
SHU705H	□700	22≦t≦40	*	19≦t≦50	8-M68	1160×1160×85	
SHU706H	□700	25≦t≦40	*	22≦t≦50	8-M76	1170×1170×90	
SHU751H	□750	16≦t≦36	*	16≦t≦32	8-M52	1050×1050×55	
SHU752H	□750	16≦t≦40	*	16≦t≦40	8-M64	1100×1100×65	
SHU753H	□750	19≦t≦40	*	19≦t≦50	8-M72	1140×1140×70	
SHU754H	□750	19≦t≦40	*	19≦t≦50	8-M68	1220×1220×85	
SHU802H	□800	16≦t≦40	*	16≦t≦45	8-M68	1170×1170×70	
SHU803H	□800	19≦t≦40	*	19≦t≦50	8-M76	1200×1200×75	
SHU804H	□800	19≦t≦40	*	19≦t≦50	8-M72	1270×1270×85	

3 ※ベースプレートにめっき施工用貫通孔を加工した柱脚(Gシリーズ)の仕様及び形状寸法は、回転剛性を除き全て標準型式と同じです。

SHU-H・SHU-HG※ シリーズ

	最小 コンクリート 強度 N/mm ²	柱形			柱形補強鉄筋				回転剛性※ kN・m/rad	柱脚記号 (SHU-H・SHU-HG®)	頁
		幅×幅		高さ							
		最小 mm	最大 mm	最小 mm	主筋 下記の中から選択できます		帯筋				
	21	760×760	1070×1070	850	*	24-D22	20-D25	D13@100	89,000	SHU305H	5
	21	810×810	1160×1160	850	28-D22	24-D25	20-D29	D13@100	122,000	SHU354H	6
	21	910×910	1240×1240	900	32-D22	28-D25	24-D29	D13@100	152,000	SHU355H	7
	21	860×860	1230×1230	950	32-D22	24-D25	20-D29	D13@100	145,000	SHU404H	8
	21	940×940	1260×1260	1000	36-D22	28-D25	24-D29	D13@100	179,000	SHU405H	9
	21	1060×1060	1260×1260	1000	*	36-D25	32-D29	D13@100	286,000	SHU406H	10
	21	910×910	1240×1240	950	32-D22	28-D25	20-D29	D13@100	190,000	SHU454H	11
	21	960×960	1260×1260	1000	32-D25	28-D29	24-D32	D13@100	231,000	SHU455H	12
	21	970×970	1260×1260	950	28-D25	24-D29	20-D32	D13@100	247,000	SHU502H	13
	21	1050×1050	1260×1260	1050	40-D25	32-D29	28-D32	D13@100	316,000	SHU503H	14
	21	1140×1140	1260×1260	1150	44-D25	36-D29	28-D32	D13@100	380,000	SHU504H	15
	21	1280×1280	1790×1790	1150	52-D25	40-D29	36-D32	D16@100	516,000	SHU505H	16
	21	1310×1310	1730×1730	1300	48-D25	40-D29	32-D32	D16@100	476,000	SHU506H	17
	21	1040×1040	1260×1260	950	40-D22	32-D25	28-D29	D13@100	316,000	SHU551H	18
	21	1090×1090	1260×1260	1000	40-D25	32-D29	28-D32	D13@100	369,000	SHU552H	19
	21	1150×1150	1260×1260	1100	*	36-D29	28-D32	D13@100	427,000	SHU553H	20
	21	1280×1280	1740×1740	1100	48-D25	40-D29	36-D32	D16@100	526,000	SHU554H	21
	21	1360×1360	1790×1790	1150	52-D25	40-D29	36-D32	D16@100	621,000	SHU555H	22
	★24	1100×1100	1240×1240	950	36-D25	28-D29	24-D32	D13@100	435,000	SHU601H	23
	★24	1180×1180	1780×1780	1050	*	40-D29	32-D32	D16@100	528,000	SHU602H	24
	★24	1230×1230	1790×1790	1050	*	40-D29	36-D32	D16@100	630,000	SHU603H	25
	★24	1330×1330	1870×1870	1200	*	44-D29	36-D32	D16@100	680,000	SHU604H	26
	★24	1460×1460	1960×1960	1200	*	52-D29	44-D32	D16@100	875,000	SHU605H	27
	★24	1270×1270	1780×1780	1100	*	40-D29	32-D32	D16@100	662,000	SHU652H	28
	★24	1380×1380	1870×1870	1100	*	44-D29	40-D32	D16@100	778,000	SHU653H	29
	★24	1440×1440	1940×1940	1200	60-D25	48-D29	40-D32	D16@100	816,000	SHU654H	30
	★24	1570×1570	1940×1940	1300	*	52-D29	44-D32	D16@100	979,000	SHU655H	31
	★24	1310×1310	1790×1790	1050	*	40-D29	36-D32	D16@100	773,000	SHU702H	32
	★24	1390×1390	1550×1550	1050	*	44-D29	40-D32	D16@100	905,000	SHU703H	33
	★24	1520×1520	1780×1780	1200	*	48-D29	40-D32	D16@100	966,000	SHU704H	34
	★24	1630×1630	1860×1860	1200	*	56-D29	48-D32	D16@100	1,205,000	SHU705H	35
	★24	1700×1700	1950×1950	1300	*	56-D29	48-D32	D16@100	1,174,000	SHU706H	36
	★24	1370×1370	1580×1580	1050	*	44-D29	36-D32	D16@100	932,000	SHU751H	37
	★24	1530×1530	1940×1940	1200	64-D25	52-D29	40-D32	D16@100	1,000,000	SHU752H	38
	★24	1650×1650	1940×1940	1250	68-D25	56-D29	44-D32	D16@100	1,178,000	SHU753H	39
	★24	1720×1720	1940×1940	1300	*	60-D29	48-D32	D16@100	1,326,000	SHU754H	40
	★24	1680×1680	1940×1940	1300	68-D25	56-D29	44-D32	D16@100	1,218,000	SHU802H	41
	★24	1790×1790	2130×2130	1300	72-D25	60-D29	48-D32	D16@75	1,386,000	SHU803H	42
	★24	1840×1840	1950×1950	1250	*	64-D29	52-D32	D16@75	1,638,000	SHU804H	43

※Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 300	
適用鋼管	F値=355	16≤t≤19
	F値=365	16≤t≤19
	F値=385	16≤t≤19
アンカーボルト	8-M42	
ベースプレート	550×550×50	
柱形断面	760×760 (1070×1070)※1	
主筋※2	24-D22	20-D25
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm ²	
回転剛性	89,000kN・m/rad※3	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数・径の中から選択できます。

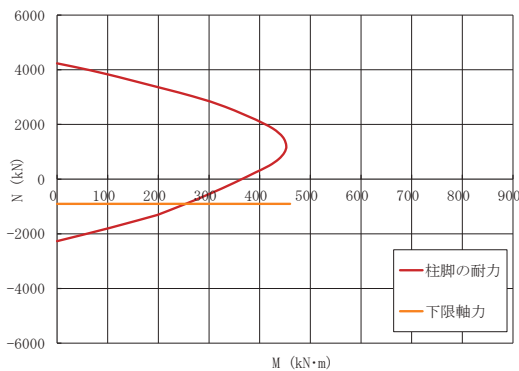
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

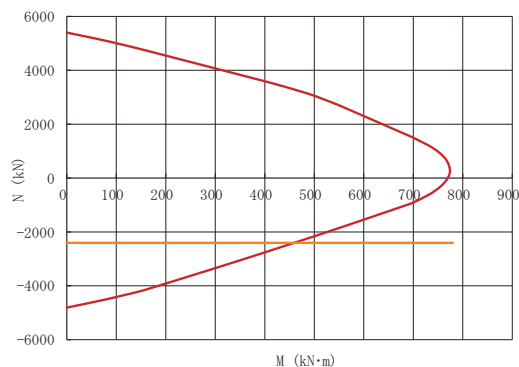
下限軸力	-905	BOPせん断耐力	154
------	------	----------	-----



終局耐力時

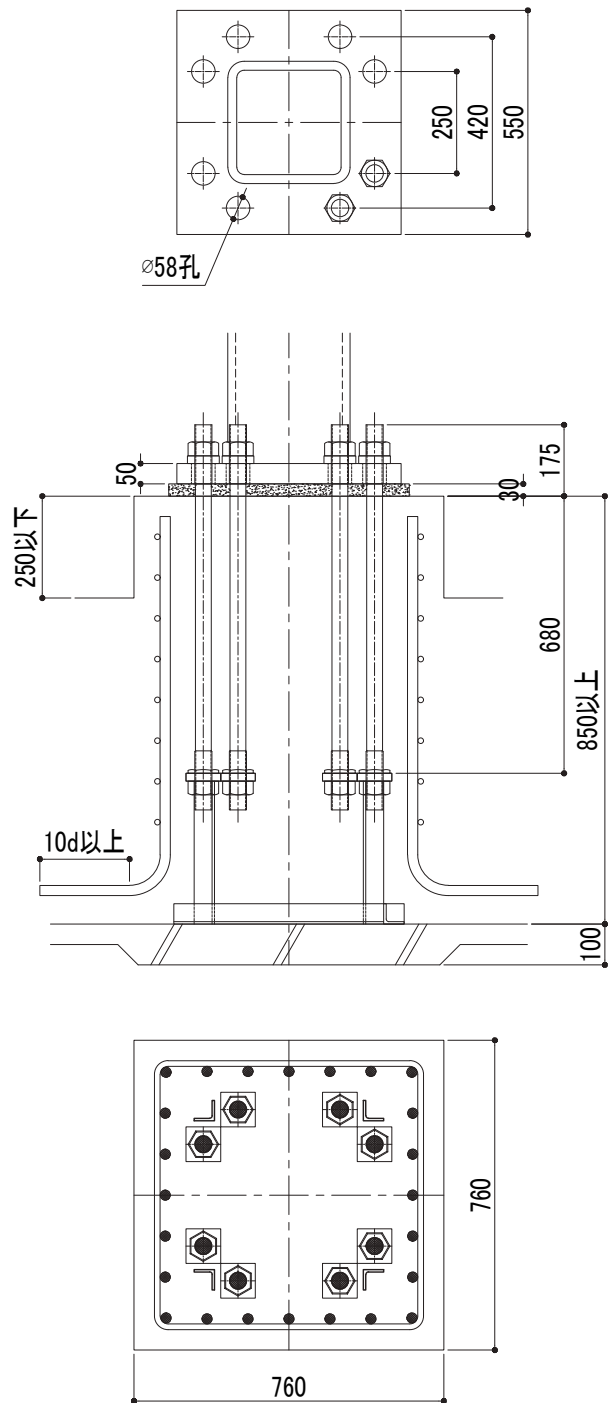
(単位:kN)

下限軸力	-2,405	BOPせん断耐力	205
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、24-D22の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※ Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 350		
適用鋼管	F値=355	16≦t≦22	
	F値=365	16≦t≦22	
	F値=385	12≦t≦22	
アンカーボルト	8-M42		
ベースプレート	590×590×45		
柱形断面	810×810 (1160×1160)※ ¹		
主 筋※ ²	28-D22	24-D25	20-D29
帯 筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	122,000kN・m/rad※ ³		

※ 1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※ 2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

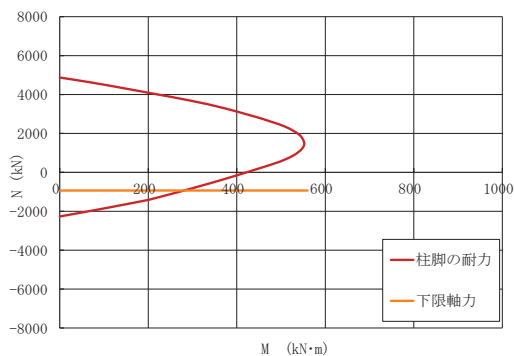
※ 3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

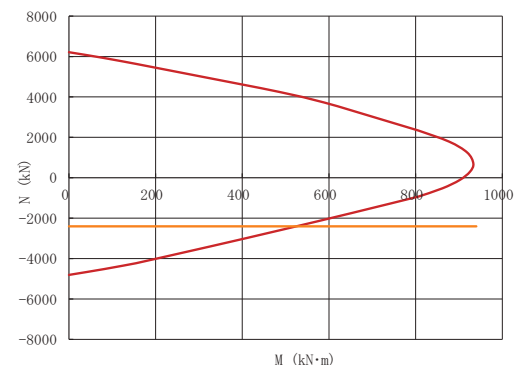
下限軸力	-934	BOPせん断耐力	175
------	------	----------	-----



終局耐力時

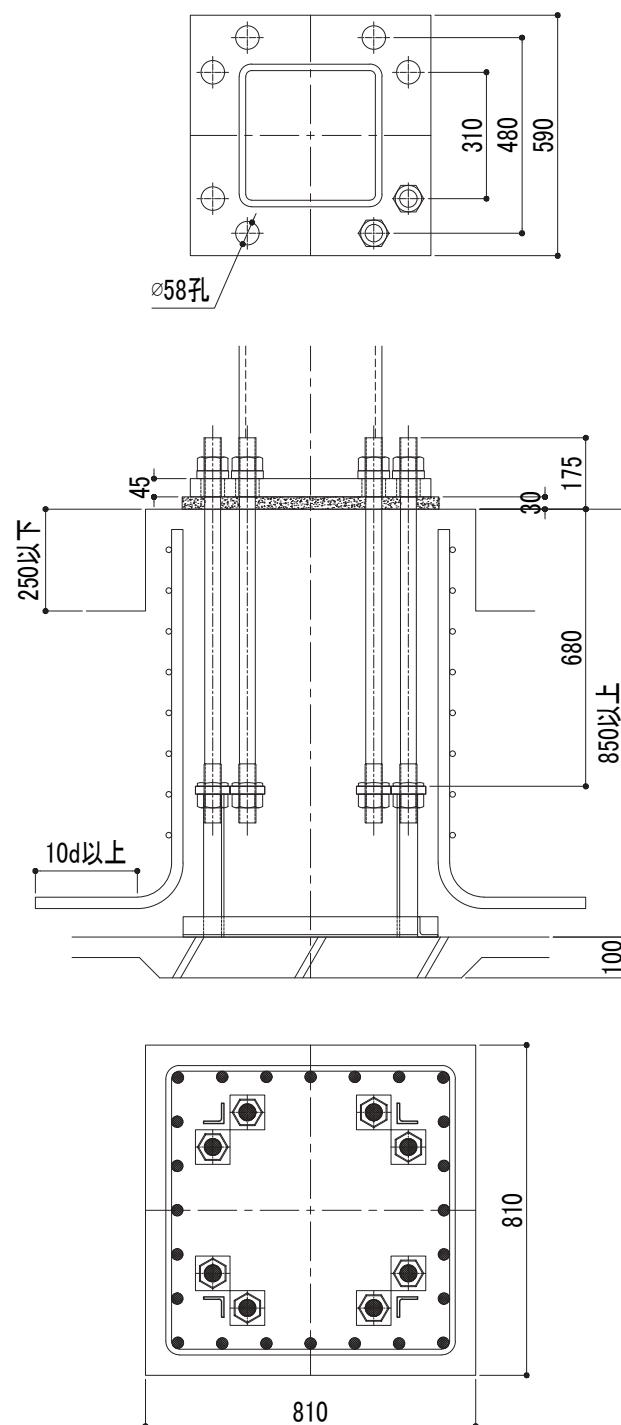
(単位:kN)

下限軸力	-2,405	BOPせん断耐力	233
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、24-D25の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 350		
適用鋼管	F値=355	19≦t≦22	
	F値=365	19≦t≦22	
	F値=385	19≦t≦22	
アンカーボルト	8-M48		
ベースプレート	630×630×55		
柱形断面	910×910 (1240×1240)※ ¹		
主筋※ ²	32-D22	28-D25	24-D29
帯筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	152,000kN・m/rad※ ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

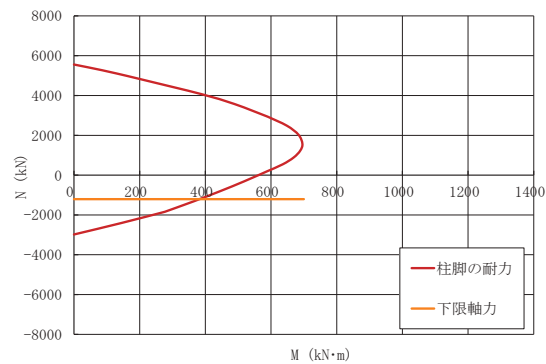
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

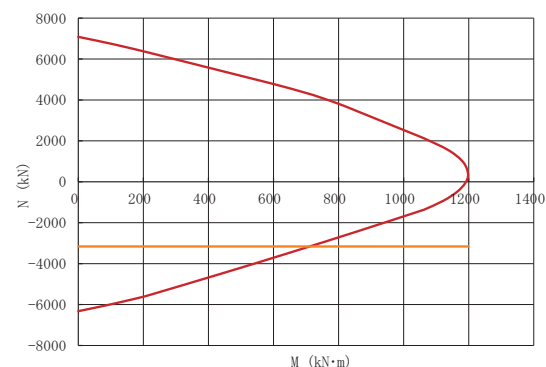
下限軸力	-1,207	BOPせん断耐力	196
------	--------	----------	-----



終局耐力時

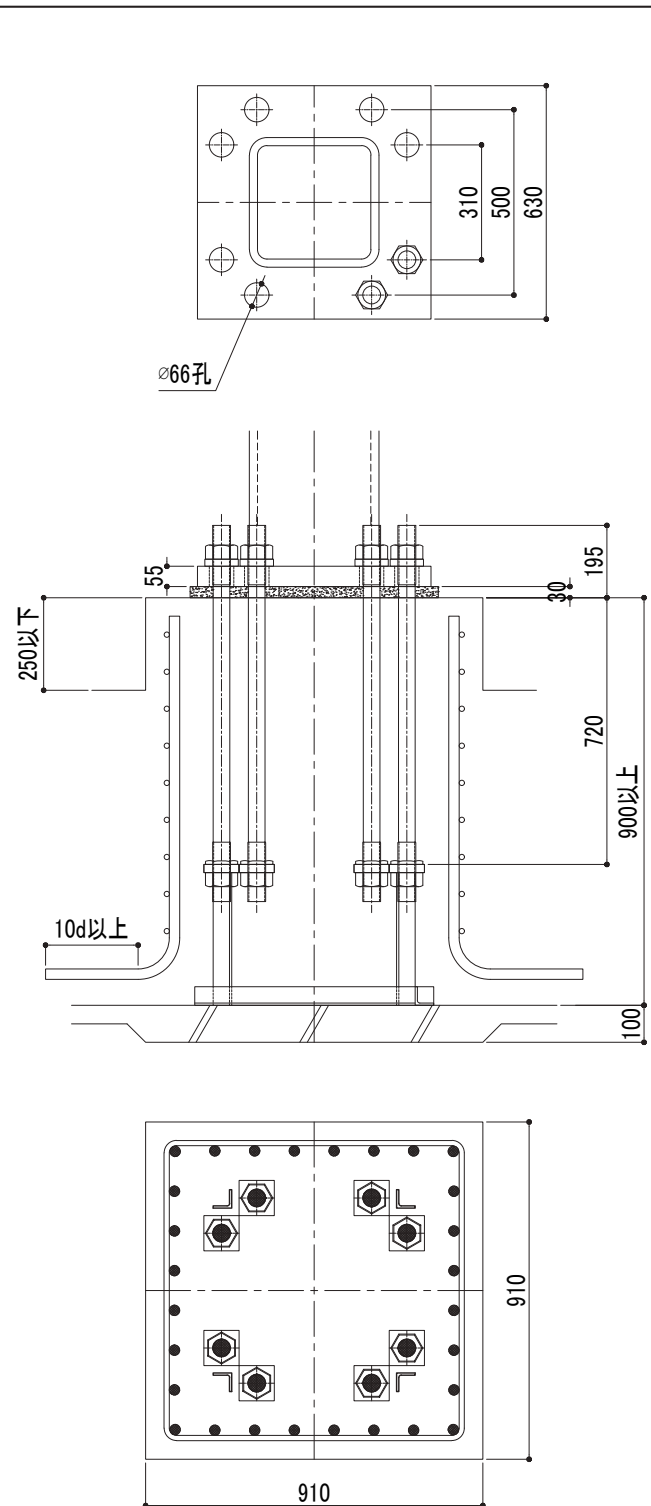
(単位:kN)

下限軸力	-3,161	BOPせん断耐力	262
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、28-D25の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 400		
適用鋼管	F値=355	12≦t≦36	
	F値=365	12≦t≦22	
	F値=385	12≦t≦28	
アンカーボルト	8-M42		
ベースプレート	640×640×45		
柱形断面	860×860 (1230×1230)※ ¹		
主 筋※ ²	32-D22	24-D25	20-D29
帯 筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	145,000kN・m/rad※ ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

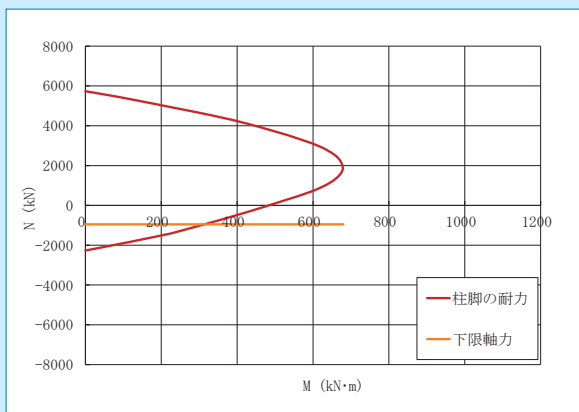
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

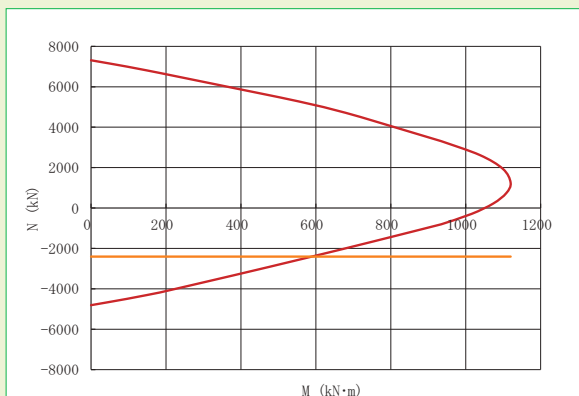
下限軸力	-953	BOPせん断耐力	180
------	------	----------	-----



終局耐力時

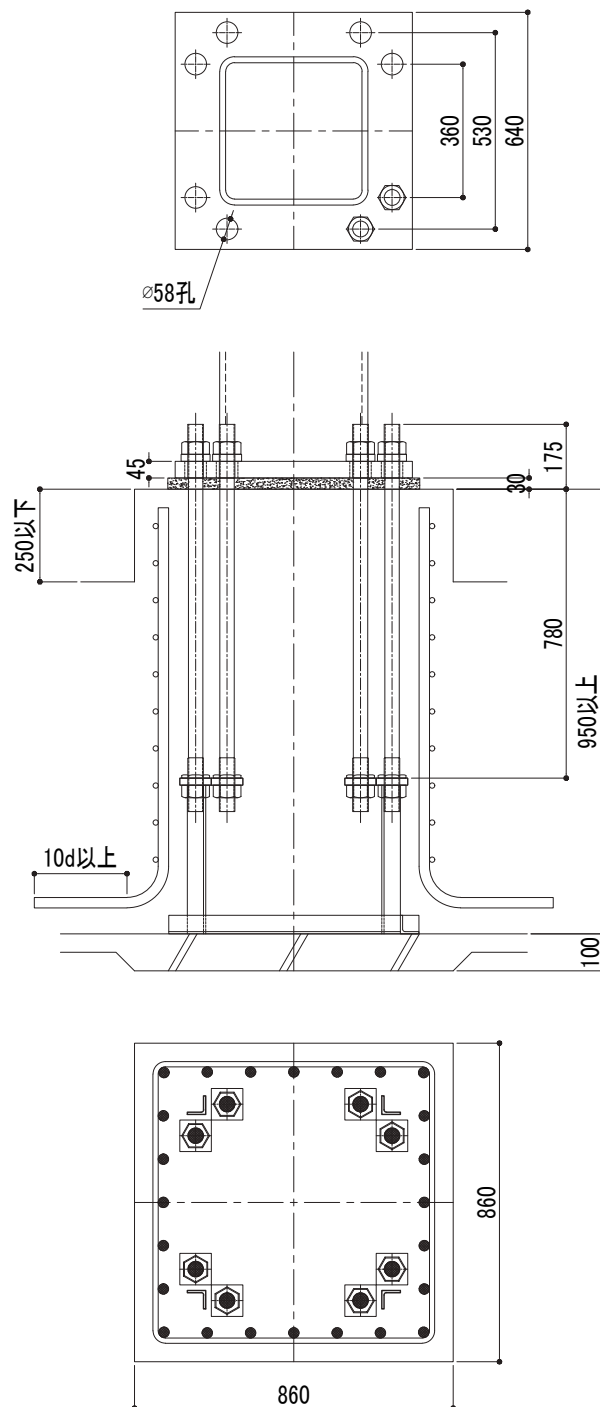
(単位:kN)

下限軸力	-2,405	BOPせん断耐力	240
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、24-D25の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 400		
適用鋼管	F値=355	16≦t≦40	
	F値=365	16≦t≦22	
	F値=385	14≦t≦40	
アンカーボルト	8-M48		
ベースプレート	680×680×55		
柱形断面	940×940 (1260×1260)※ ¹		
主 筋※ ²	36-D22	28-D25	24-D29
帯 筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	179,000kN・m/rad※ ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数・径の中から選択できます。

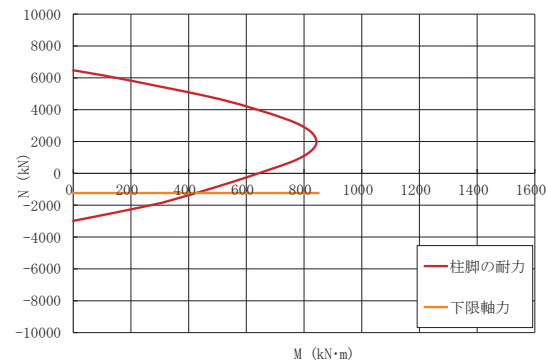
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

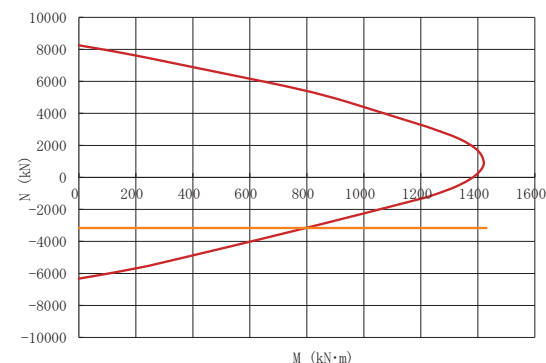
下限軸力	-1,233	BOPせん断耐力	201
------	--------	----------	-----



終局耐力時

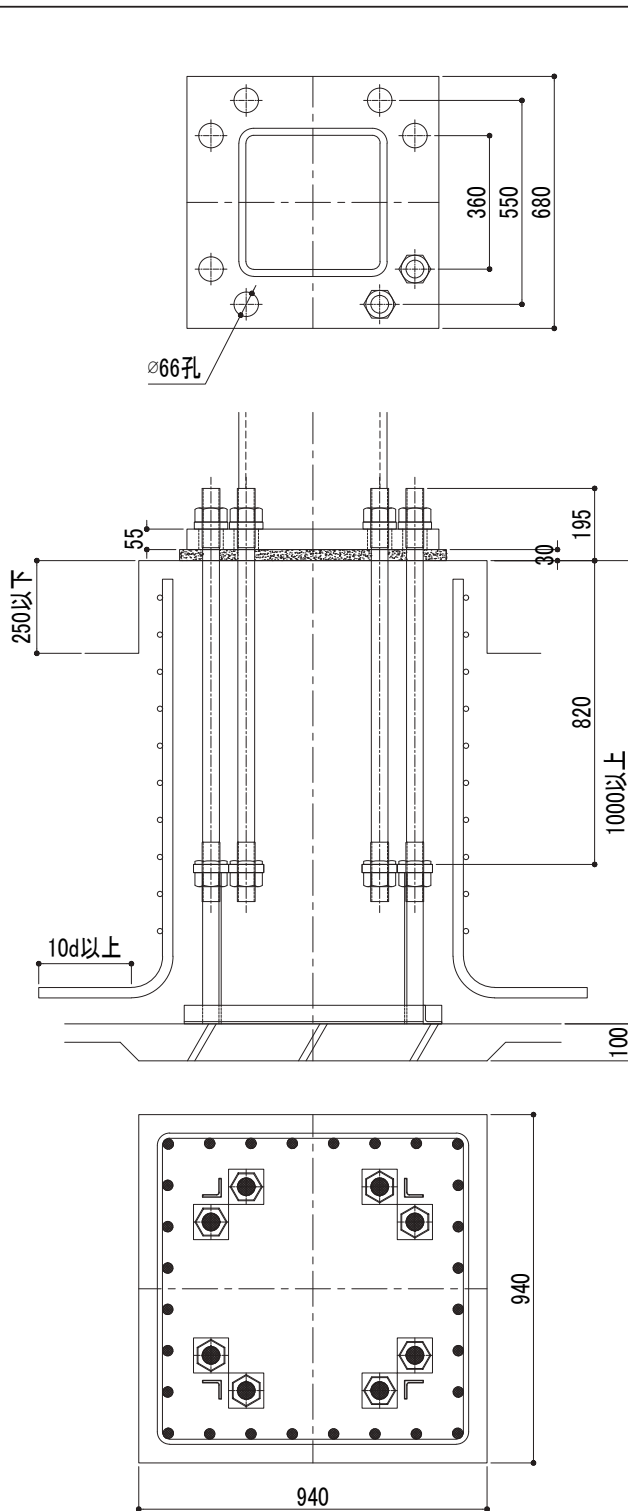
(単位:kN)

下限軸力	-3,161	BOPせん断耐力	269
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、28-D25の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 400	
適用鋼管	F値=355	22≤t≤40
	F値=365	t=22
	F値=385	22≤t≤40
アンカーボルト	8-M48	
ベースプレート	810×810×70	
柱形断面	1060×1060 (1260×1260)※ ¹	
主筋※ ²	36-D25	32-D29
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm ²	
回転剛性	286,000kN・m/rad※ ³	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

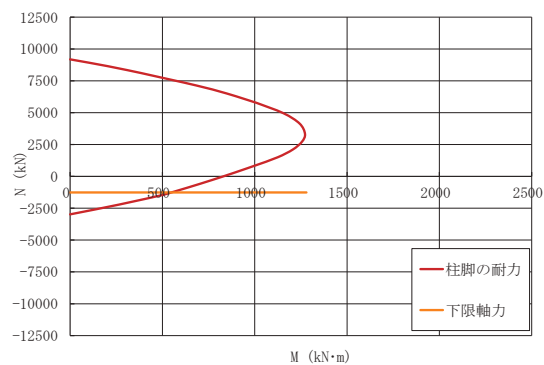
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

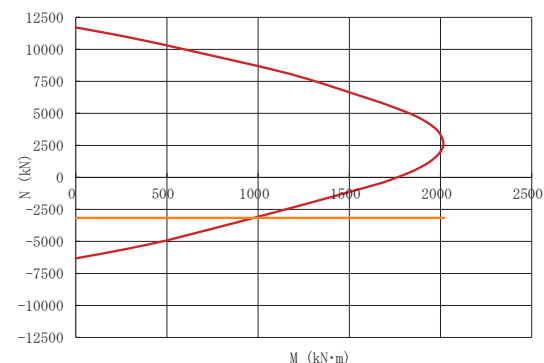
下限軸力 -1,262 BOPせん断耐力 379



終局耐力時

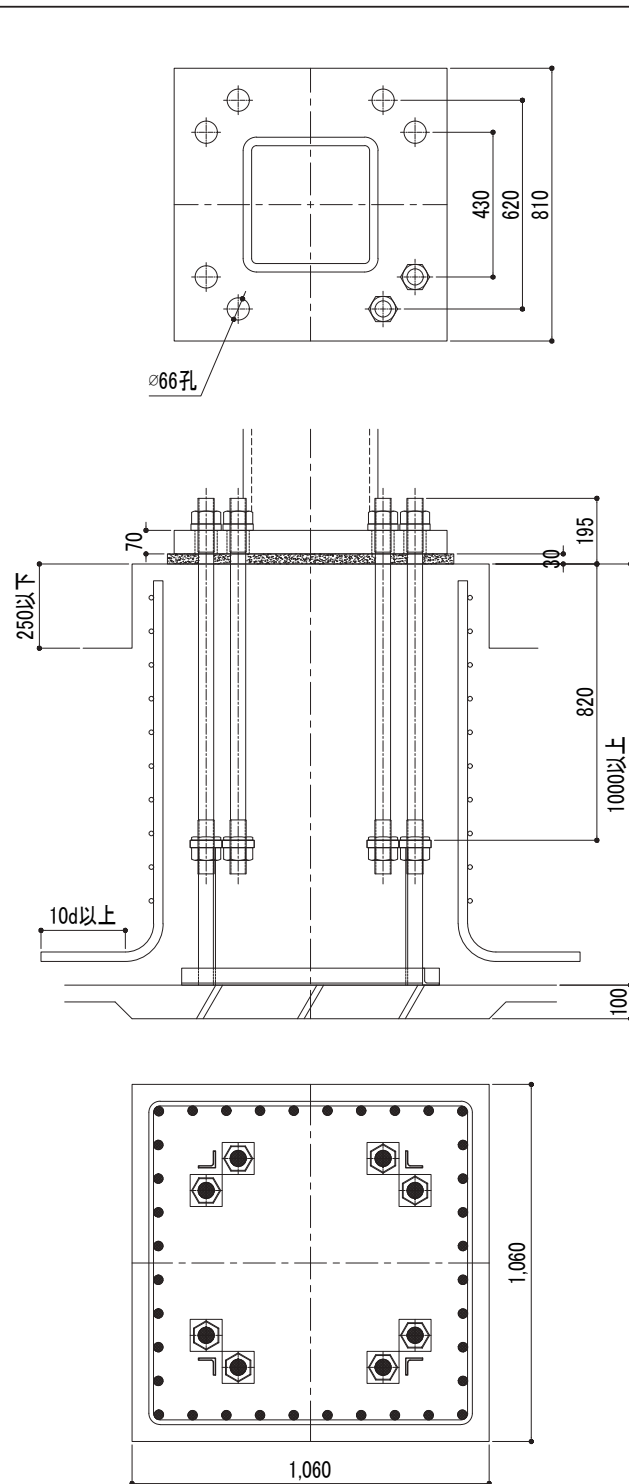
(単位:kN)

下限軸力 -3,161 BOPせん断耐力 505



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、36-D25の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 450		
適用鋼管	F値=355	12≦t≦32	
	F値=365	12≦t≦22	
	F値=385	12≦t≦28	
アンカーボルト	8-M42		
ベースプレート	690×690×45		
柱形断面	910×910 (1240×1240)※ ¹		
主 筋※ ²	32-D22	28-D25	20-D29
帯 筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	190,000kN・m/rad※ ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数・径の中から選択できます。

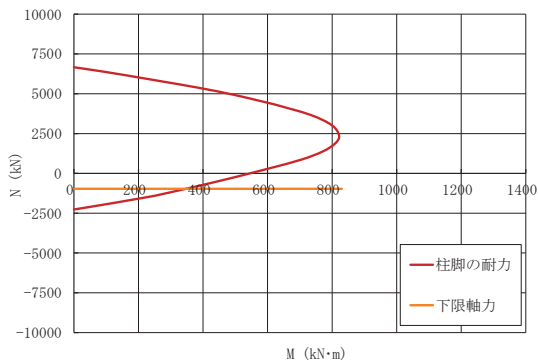
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

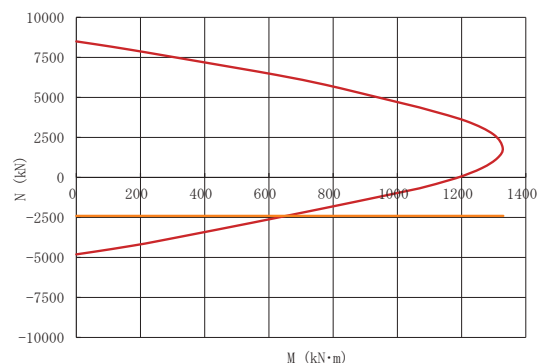
下限軸力	-968	BOPせん断耐力	248
------	------	----------	-----



終局耐力時

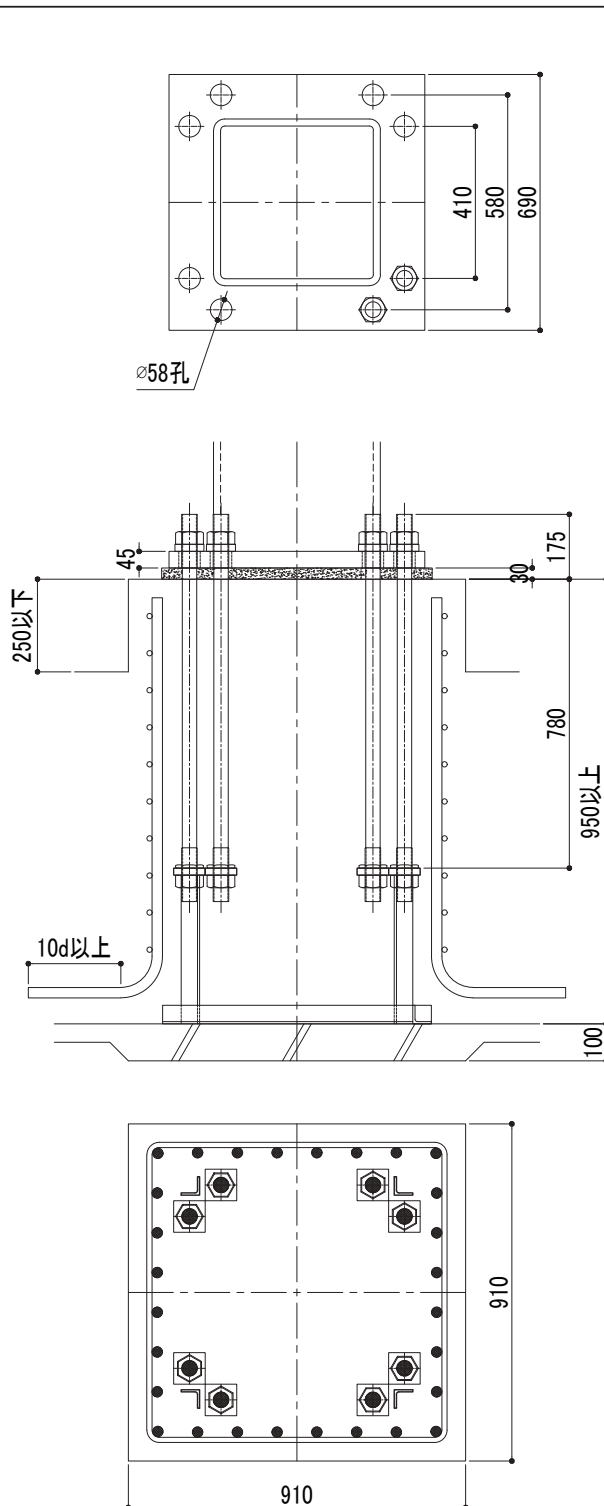
(単位:kN)

下限軸力	-2,405	BOPせん断耐力	331
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、28-D25の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 450		
適用鋼管	F値=355	16≦t≦40	
	F値=365	16≦t≦22	
	F値=385	14≦t≦36	
アンカーボルト	8-M48		
ベースプレート	730×730×55		
柱形断面	960×960 (1260×1260)※ ¹		
主 筋※ ²	32-D25	28-D29	24-D32
帯 筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	231,000kN・m/rad※ ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

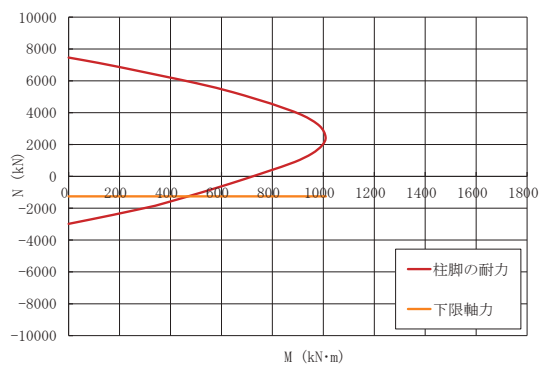
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

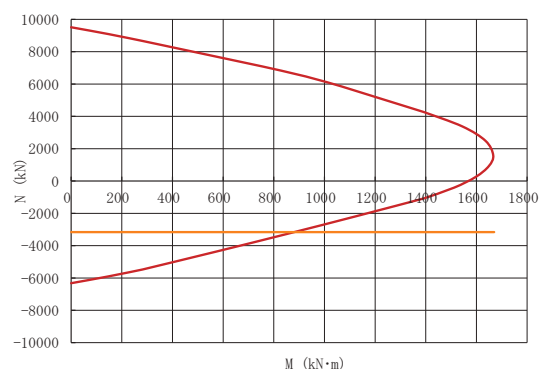
下限軸力	-1,255	BOPせん断耐力	319
------	--------	----------	-----



終局耐力時

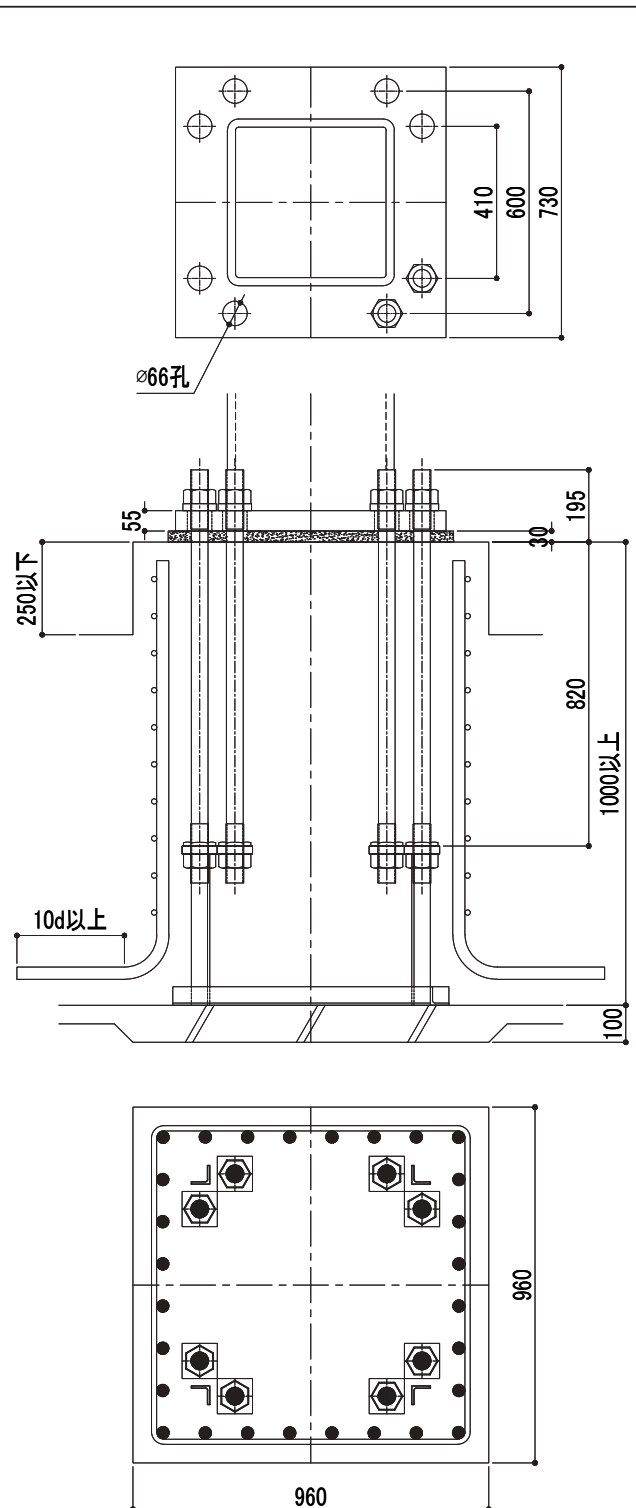
(単位:kN)

下限軸力	-3,161	BOPせん断耐力	426
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、28-D29の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 500		
適用鋼管	F値=355	12≦t≦28	
	F値=365	12≦t≦22	
	F値=385	12≦t≦25	
アンカーボルト	8-M42		
ベースプレート	740×740×45		
柱形断面	970×970 (1260×1260)※ ¹		
主筋※ ²	28-D25	24-D29	20-D32
帯筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	247,000kN・m/rad※ ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数・径の中から選択できます。

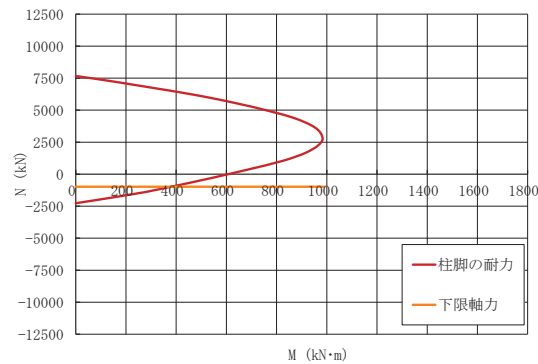
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

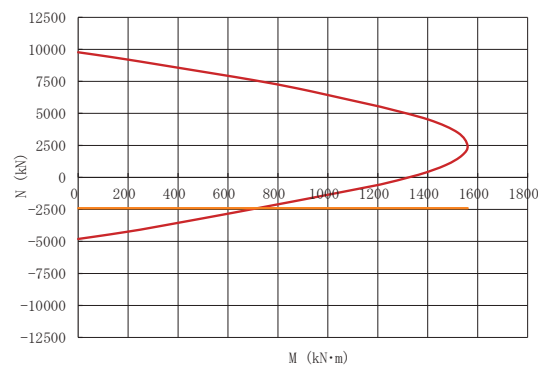
下限軸力	-981	BOPせん断耐力	255
------	------	----------	-----



終局耐力時

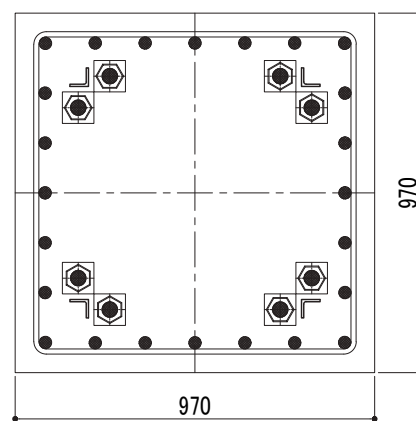
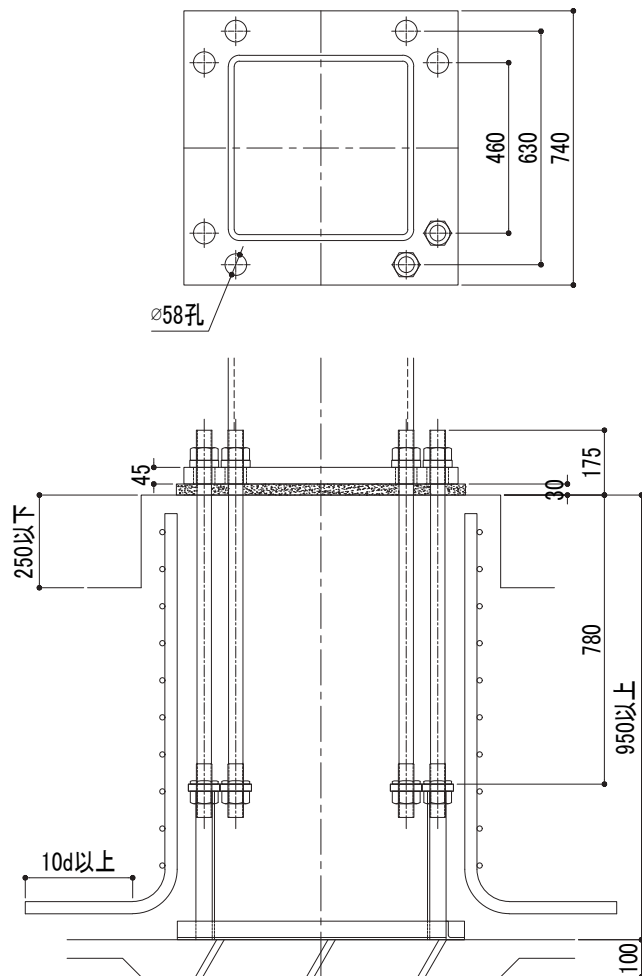
(単位:kN)

下限軸力	-2,405	BOPせん断耐力	339
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、24-D29の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 500		
適用鋼管	F値=355	16≦t≦40	
	F値=365	16≦t≦22	
	F値=385	14≦t≦38	
アンカーボルト	8-M52		
ベースプレート	800×800×55		
柱形断面	1050×1050 (1260×1260)※ ¹		
主 筋※ ²	40-D25	32-D29	28-D32
帯 筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	316,000kN・m/rad※ ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

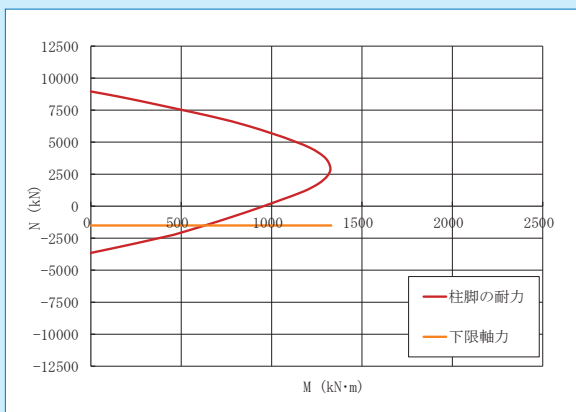
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

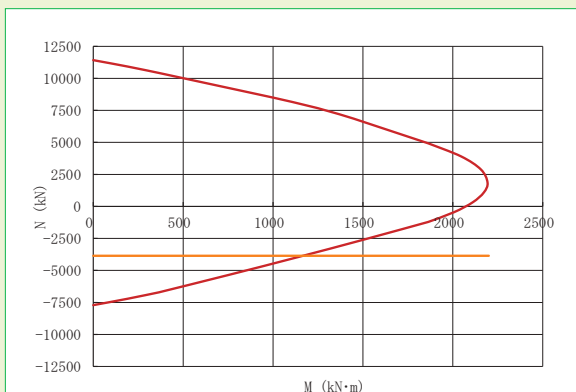
下限軸力	-1,508	BOPせん断耐力	341
------	--------	----------	-----



終局耐力時

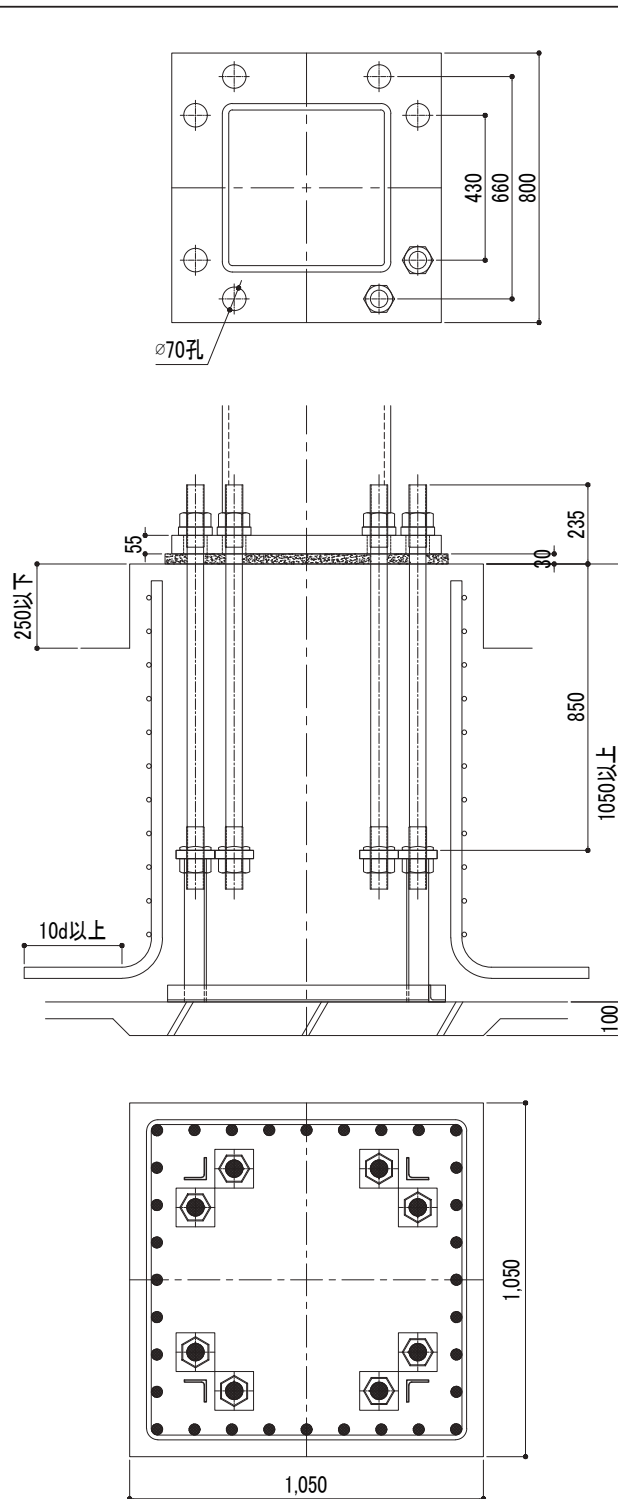
(単位:kN)

下限軸力	-3,856	BOPせん断耐力	455
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、32-D29の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 500		
適用鋼管	F値=355	22≦t≦40	
	F値=365	19≦t≦22	
	F値=385	19≦t≦50	
アンカーボルト	8-M60		
ベースプレート	870×870×65		
柱形断面	1140×1140 (1260×1260)※ ¹		
主筋※ ²	44-D25	36-D29	28-D32
帯筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	380,000kN・m/rad※ ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

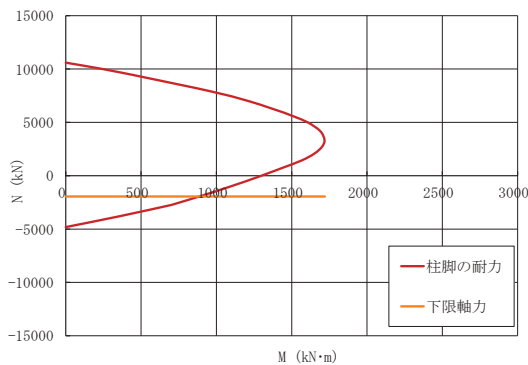
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

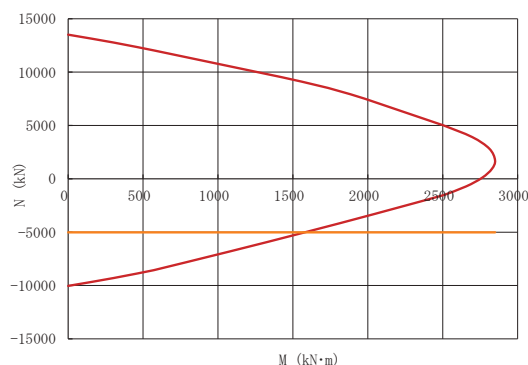
下限軸力 -1,947 BOPせん断耐力 393



終局耐力時

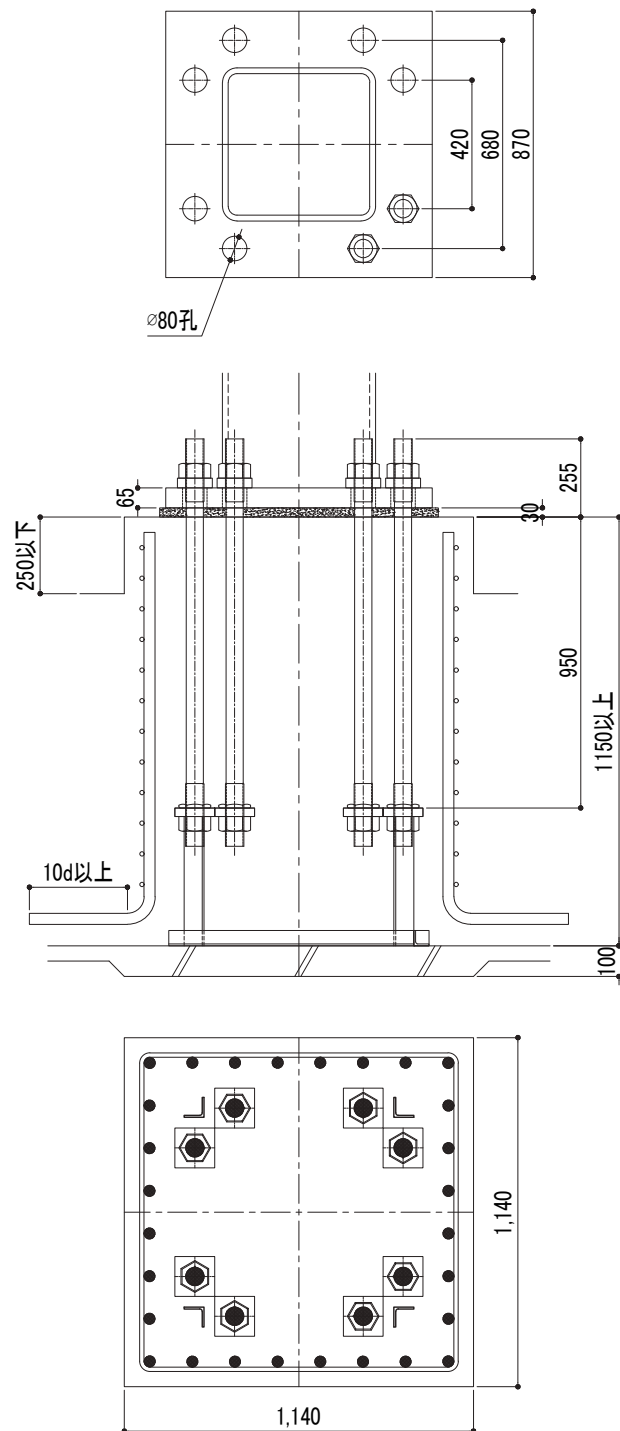
(単位:kN)

下限軸力 -5,018 BOPせん断耐力 525



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、28-D32の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 500		
適用鋼管	F値=355	25≦t≦40	
	F値=365	*	
	F値=385	25≦t≦50	
アンカーボルト	8-M60		
ベースプレート	960×960×80		
柱形断面	1280×1280 (1790×1790)※ ¹		
主 筋※ ²	52-D25	40-D29	36-D32
帯 筋	D16@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	516,000kN・m/rad※ ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

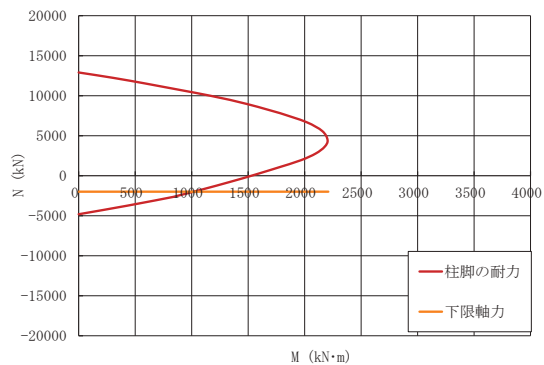
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

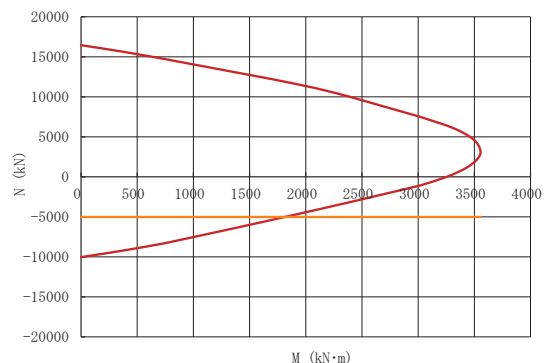
下限軸力	-1,995	BOPせん断耐力	592
------	--------	----------	-----



終局耐力時

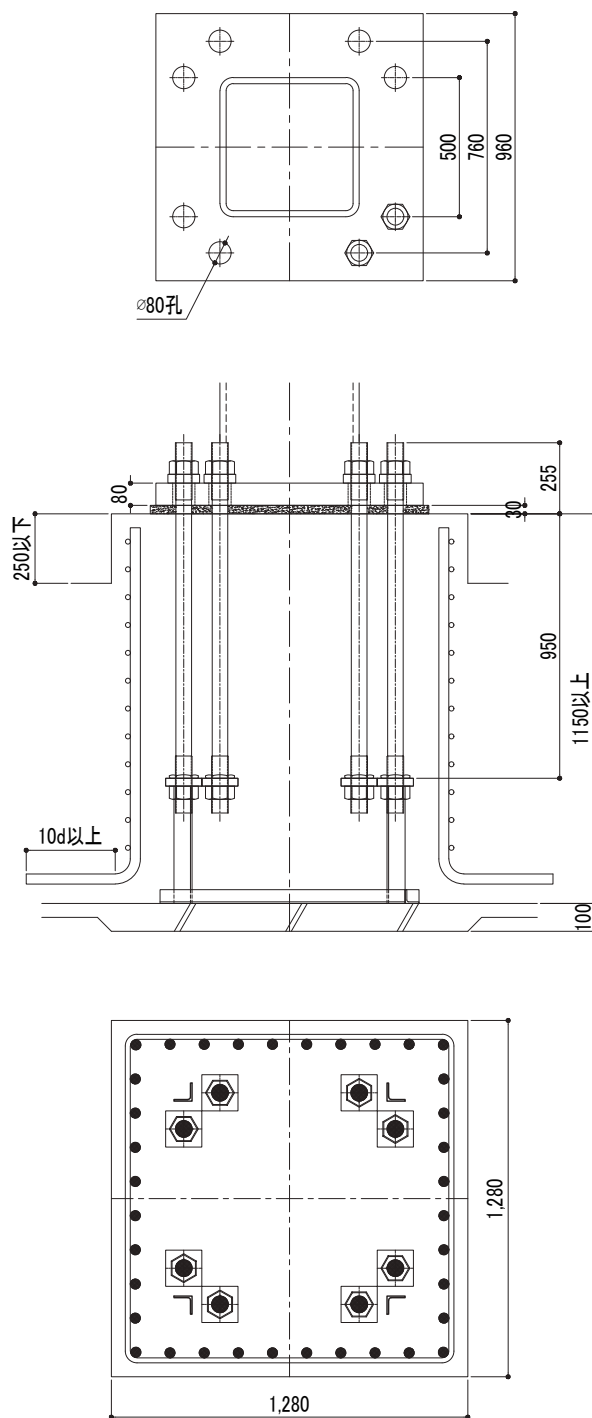
(単位:kN)

下限軸力	-5,018	BOPせん断耐力	789
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、36-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 500		
適用鋼管	F値=355	28≦t≦40	
	F値=365	*	
	F値=385	28≦t≦50	
アンカーボルト	8-M68		
ベースプレート	960×960×90		
柱形断面	1310×1310 (1730×1730)※ ¹		
主筋※ ²	48-D25	40-D29	32-D32
帯筋	D16@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	476,000kN・m/rad※ ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

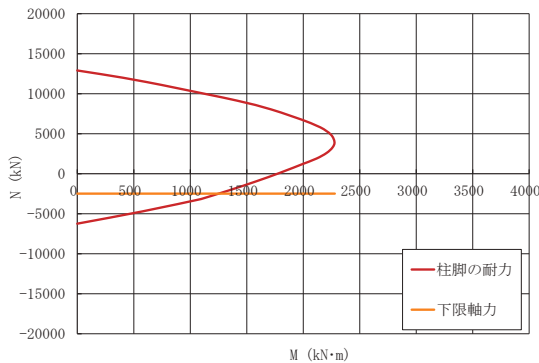
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

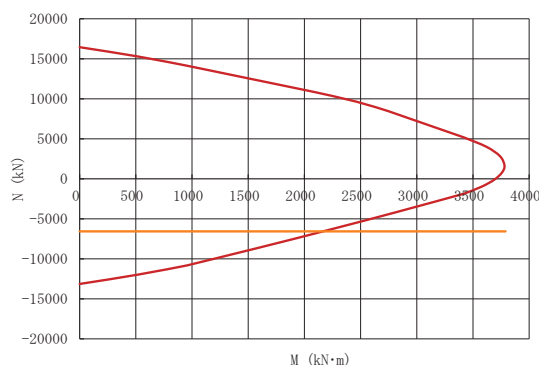
下限軸力	-2,488	BOPせん断耐力	592
------	--------	----------	-----



終局耐力時

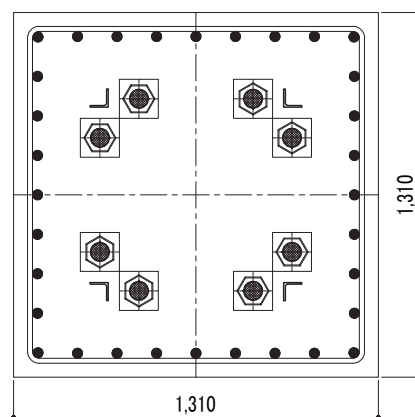
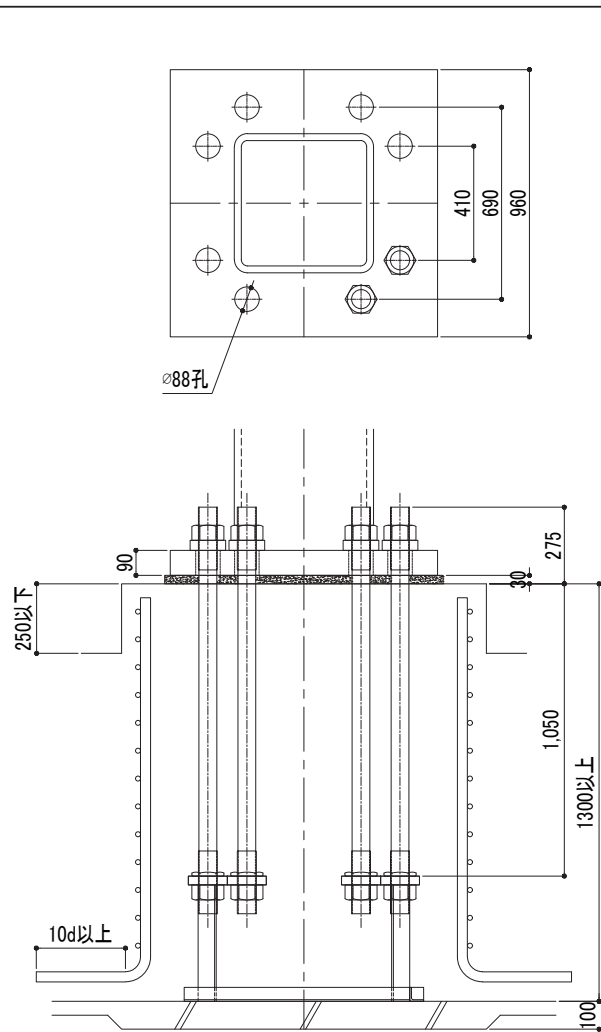
(単位:kN)

下限軸力	-6,569	BOPせん断耐力	789
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、32-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 550		
適用鋼管	F値=355	16≦t≦28	
	F値=365	16≦t≦22	
	F値=385	16≦t≦25	
アンカーボルト	8-M42		
ベースプレート	790×790×45		
柱形断面	1040×1040 (1260×1260)* ¹		
主 筋* ²	40-D22	32-D25	28-D29
帯 筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	316,000kN・m/rad)* ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

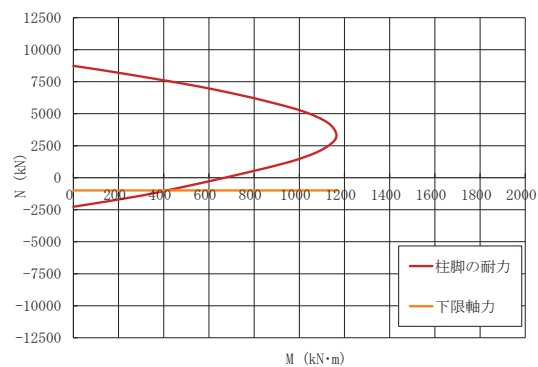
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

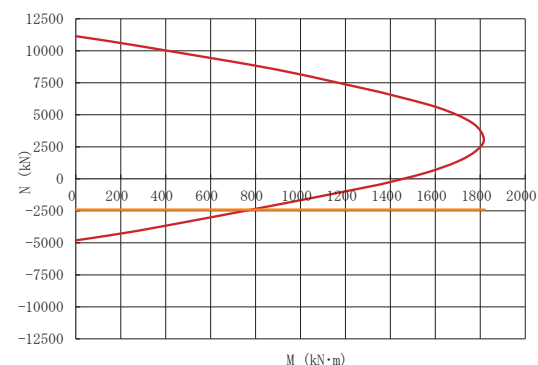
下限軸力	-993	BOPせん断耐力	286
------	------	----------	-----



終局耐力時

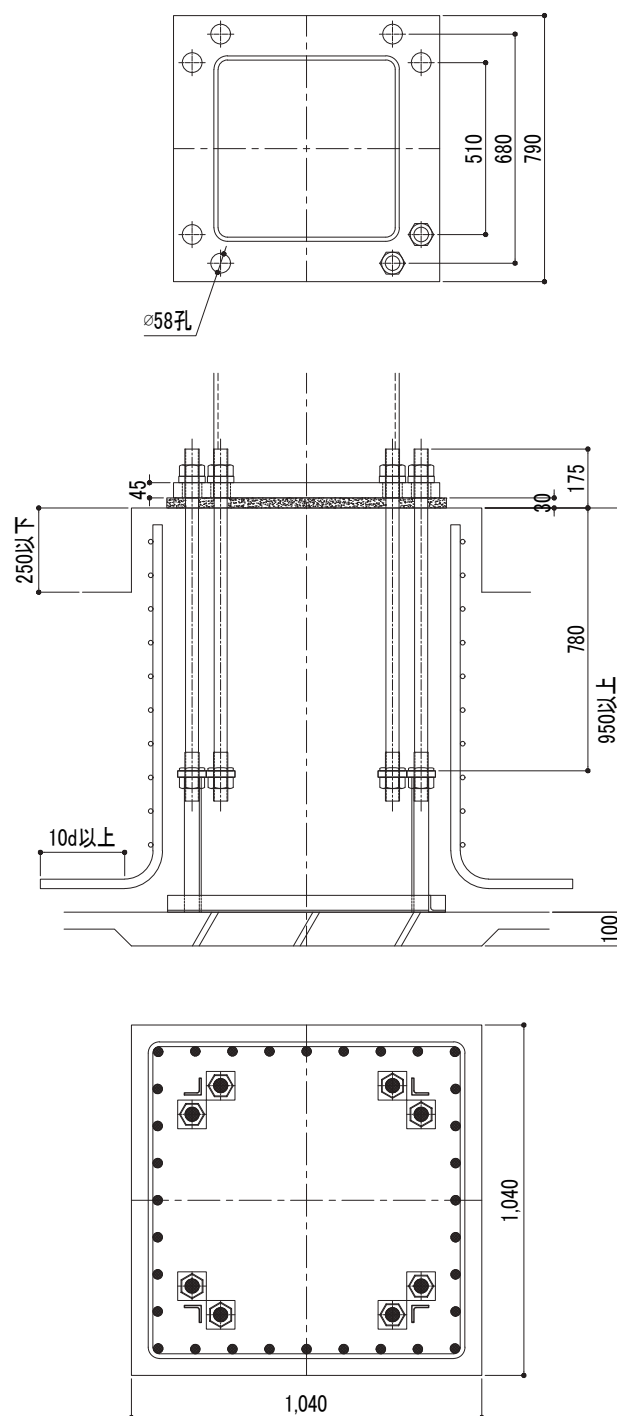
(単位:kN)

下限軸力	-2,405	BOPせん断耐力	382
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、32-D25の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 550		
適用鋼管	F値=355	16≦t≦36	
	F値=365	16≦t≦22	
	F値=385	16≦t≦28	
アンカーボルト	8-M48		
ベースプレート	830×830×50		
柱形断面	1090×1090 (1260×1260)※ ¹		
主筋※ ²	40-D25	32-D29	28-D32
帯筋	D13@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	369,000kN・m/rad※ ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

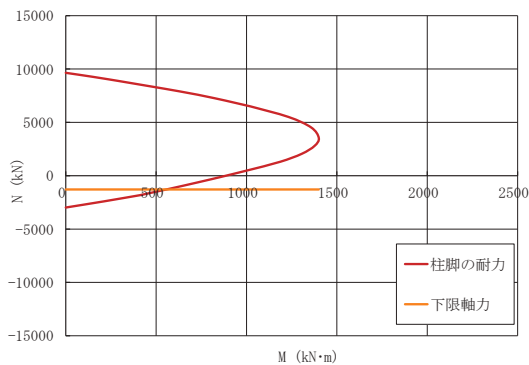
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

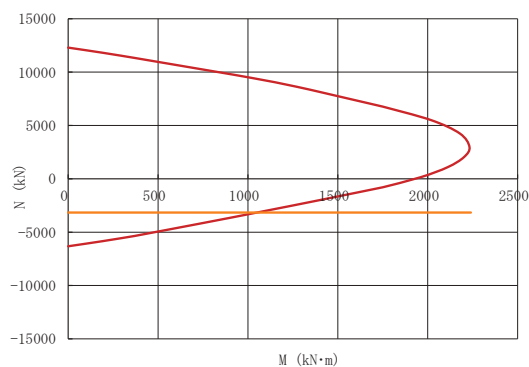
下限軸力	-1,288	BOPせん断耐力	364
------	--------	----------	-----



終局耐力時

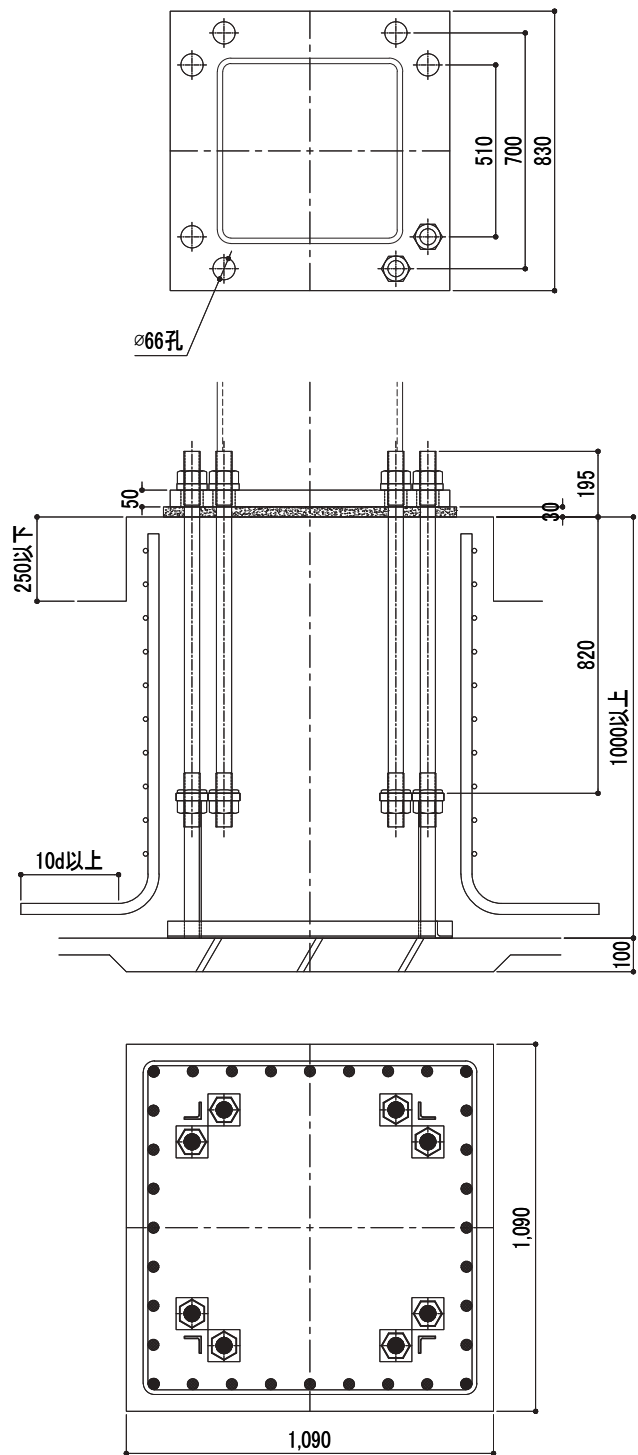
(単位:kN)

下限軸力	-3,161	BOPせん断耐力	485
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、32-D29の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※ Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 550	
適用鋼管	F値=355	16≤t≤40
	F値=365	16≤t≤22
	F値=385	16≤t≤40
アンカーボルト	8-M56	
ベースプレート	880×880×60	
柱形断面	1150×1150 (1260×1260)※ ¹	
主筋※ ²	36-D29	28-D32
帯筋	D13@100	
最小コンクリート強度	21N/mm ²	
回転剛性	427,000kN・m/rad※ ³	

※ 1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※ 2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

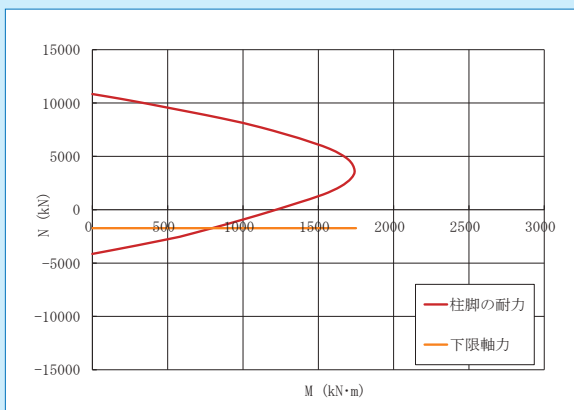
※ 3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

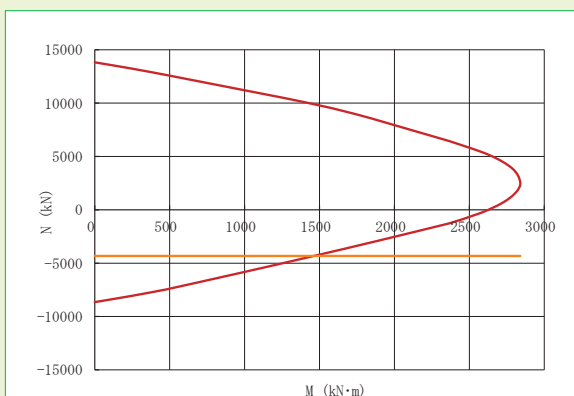
下限軸力 -1,730 BOPせん断耐力 458



終局耐力時

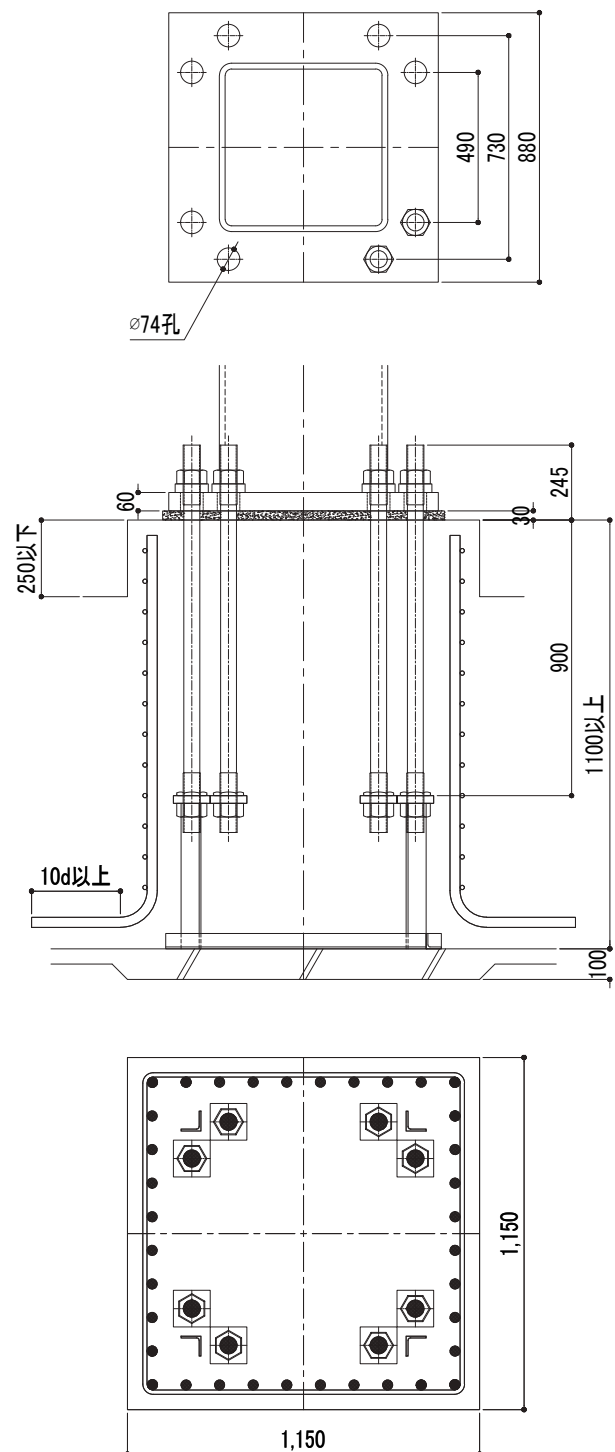
(単位:kN)

下限軸力 -4,325 BOPせん断耐力 611



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、36-D29の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 550		
適用鋼管	F値=355	22≦t≦40	
	F値=365	t=22	
	F値=385	19≦t≦50	
アンカーボルト	8-M64		
ベースプレート	920×920×70		
柱形断面	1280×1280 (1740×1740)※ ¹		
主筋※ ²	48-D25	40-D29	36-D32
帯筋	D16@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	526,000kN・m/rad※ ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

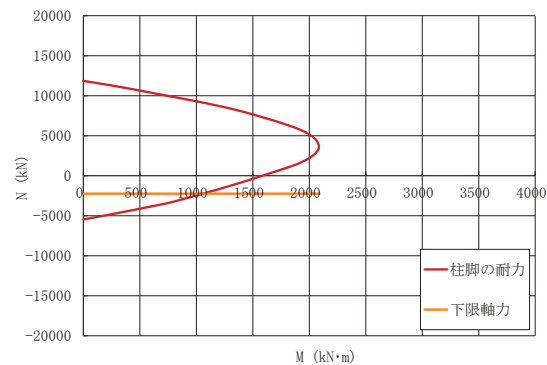
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

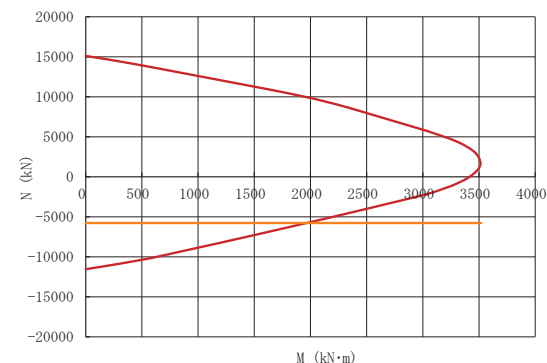
下限軸力	-2,242	BOPせん断耐力	492
------	--------	----------	-----



終局耐力時

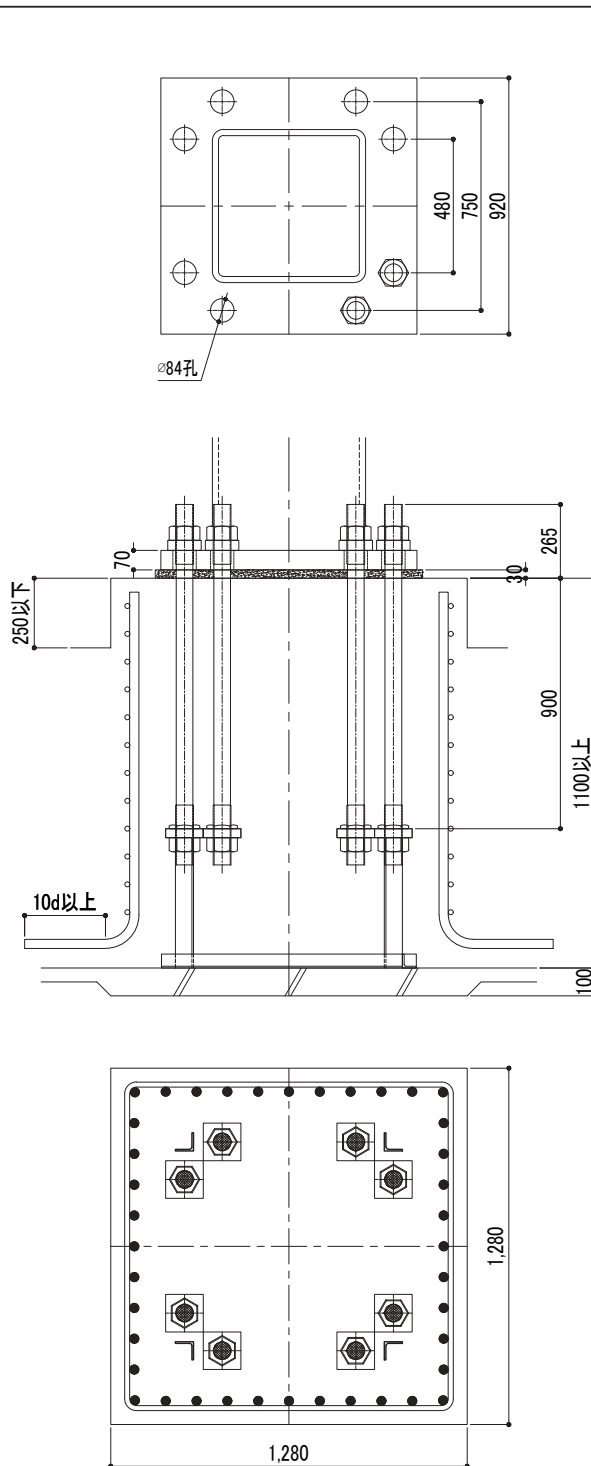
(単位:kN)

下限軸力	-5,773	BOPせん断耐力	656
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、40-D29の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 550		
適用鋼管	F値=355	22≦t≦40	
	F値=365	t=22	
	F値=385	22≦t≦50	
アンカーボルト	8-M60		
ベースプレート	1010×1010×80		
柱形断面	1360×1360 (1790×1790)※ ¹		
主 筋※ ²	52-D25	40-D29	36-D32
帯 筋	D16@100		
最小コンクリート強度	21N/mm ²		
回転剛性	621,000kN・m/rad※ ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

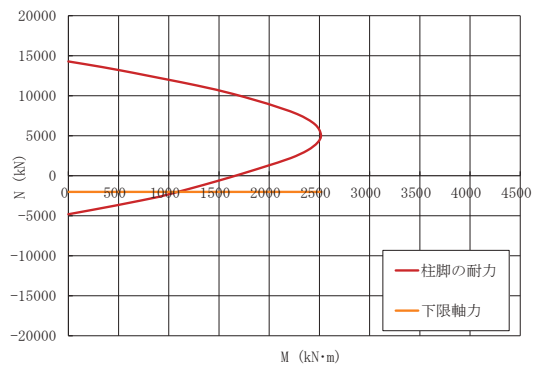
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

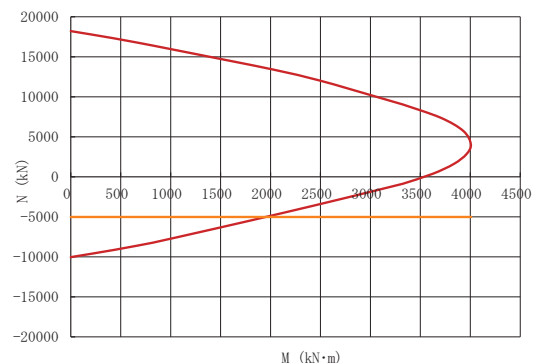
下限軸力 -2,021 BOPせん断耐力 619



終局耐力時

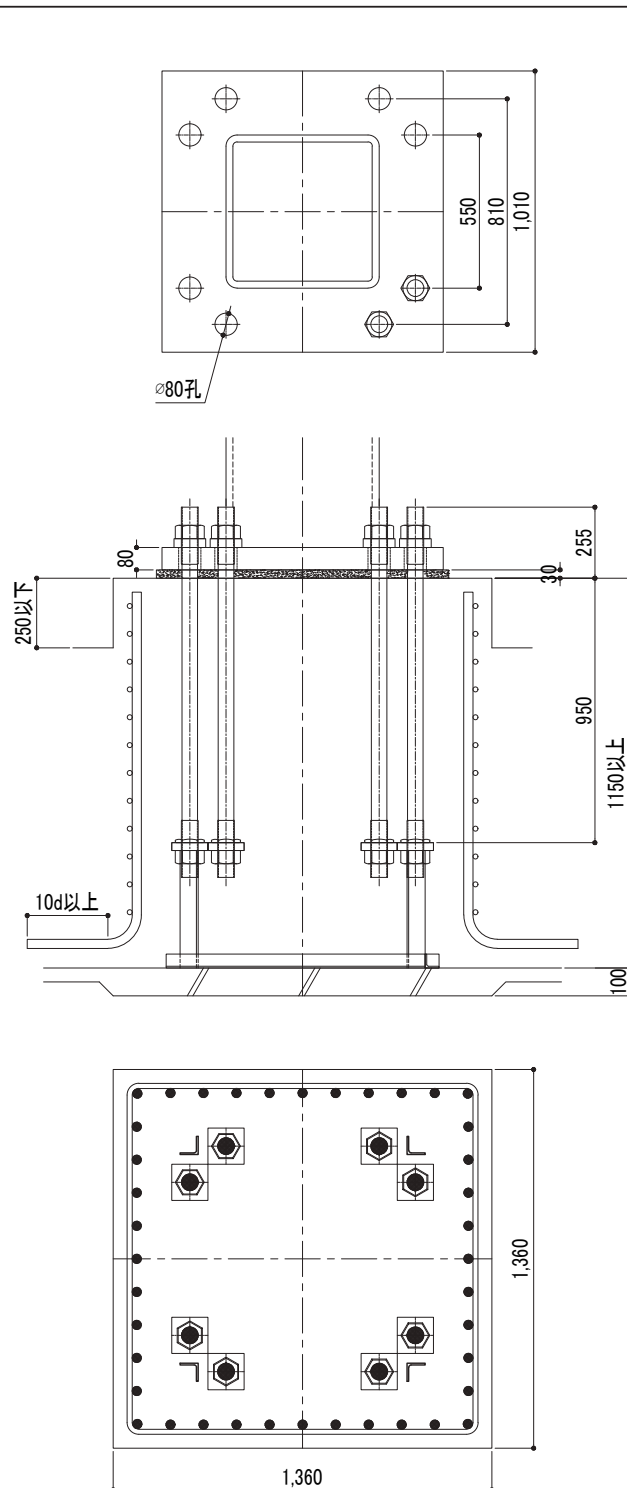
(単位:kN)

下限軸力 -5,018 BOPせん断耐力 825



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、40-D29の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 600		
適用鋼管	F値=355	16≦t≦28	
	F値=365	*	
	F値=385	16≦t≦25	
アンカーボルト	8-M42		
ベースプレート	840×840×45		
柱形断面	1100×1100 (1240×1240)※ ¹		
主 筋※ ²	36-D25	28-D29	24-D32
帯 筋	D13@100		
最小コンクリート強度	★24N/mm ²		
回転剛性	435,000kN・m/rad※ ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

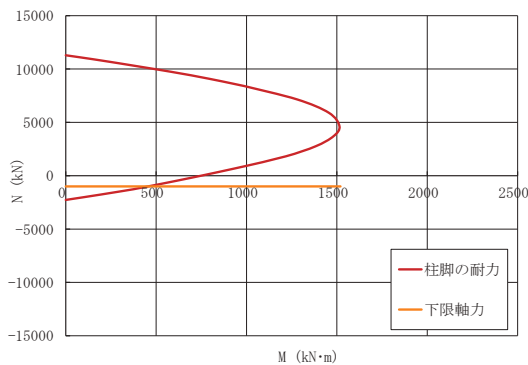
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

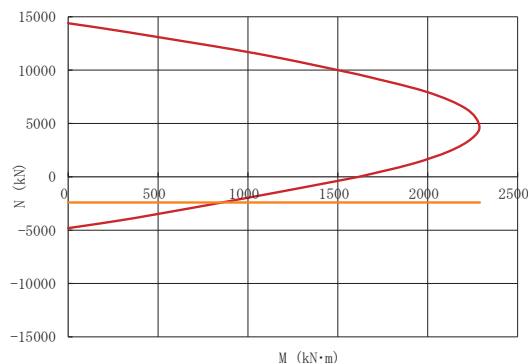
下限軸力 -1,002 BOPせん断耐力 341



終局耐力時

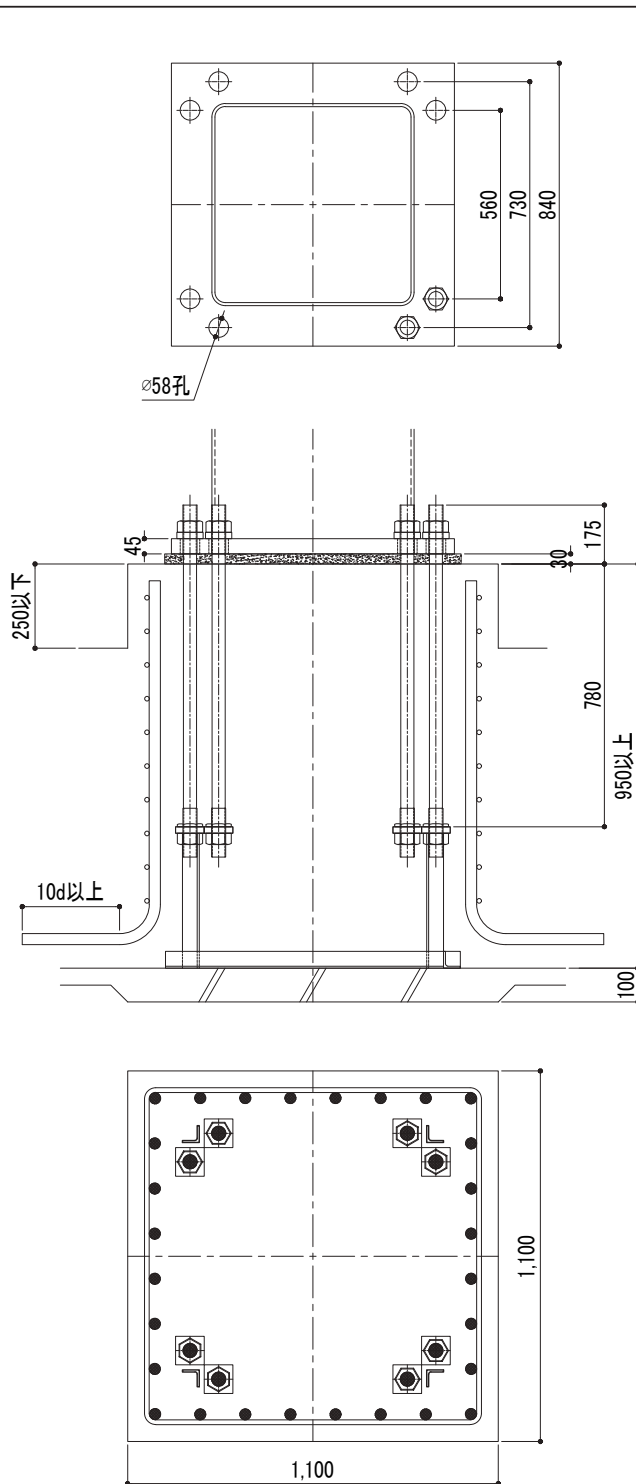
(単位:kN)

下限軸力 -2,405 BOPせん断耐力 455



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、28-D29の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=355	16≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	16≤t≤36
アンカーボルト	8-M52	
ベースプレート	900×900×55	
柱形断面	1180×1180 (1780×1780)※ ¹	
主筋※ ²	40-D29	32-D32
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	528,000kN・m/rad※ ³	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

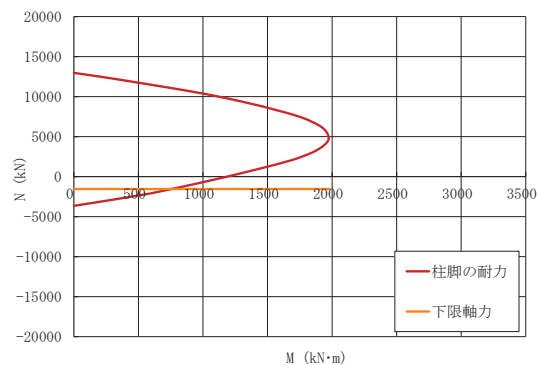
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

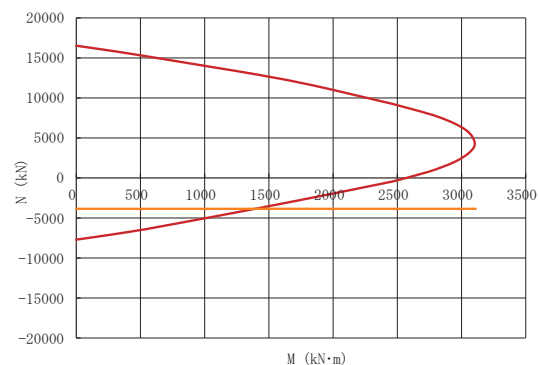
下限軸力	-1,550	BOPせん断耐力	386
------	--------	----------	-----



終局耐力時

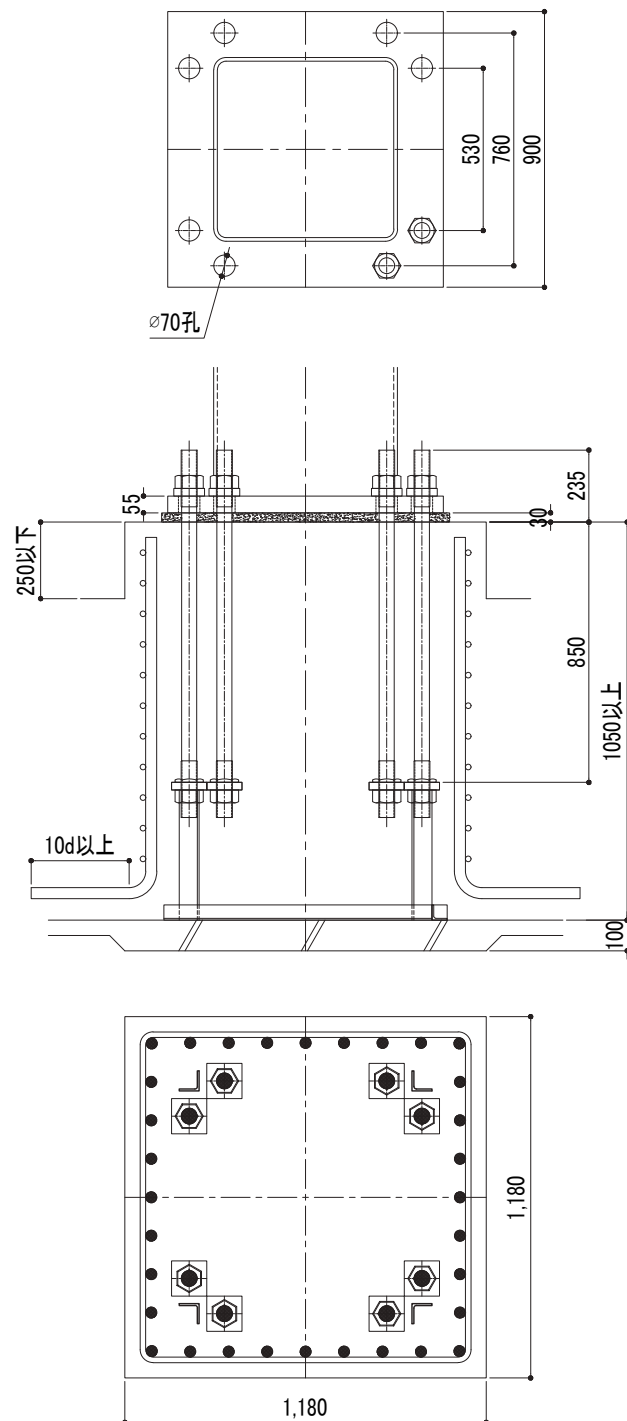
(単位:kN)

下限軸力	-3,856	BOPせん断耐力	515
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、32-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=355	16≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	16≤t≤45
アンカーボルト	8-M60	
ベースプレート	940×940×65	
柱形断面	1230×1230 (1790×1790)※ ¹	
主筋※ ²	40-D29	36-D32
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	630,000kN・m/rad※ ³	

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

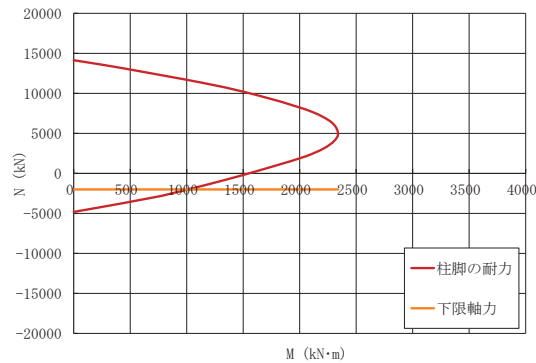
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

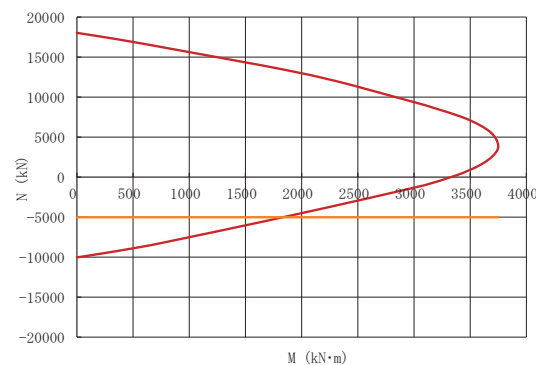
下限軸力 -2,006 BOPせん断耐力 475



終局耐力時

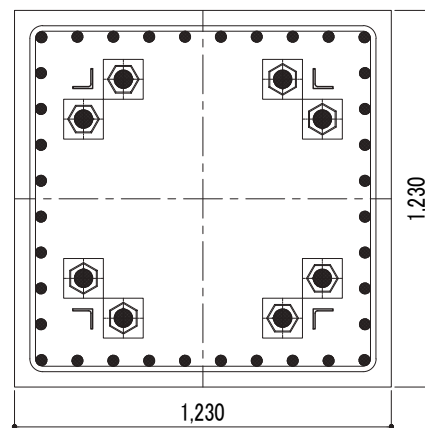
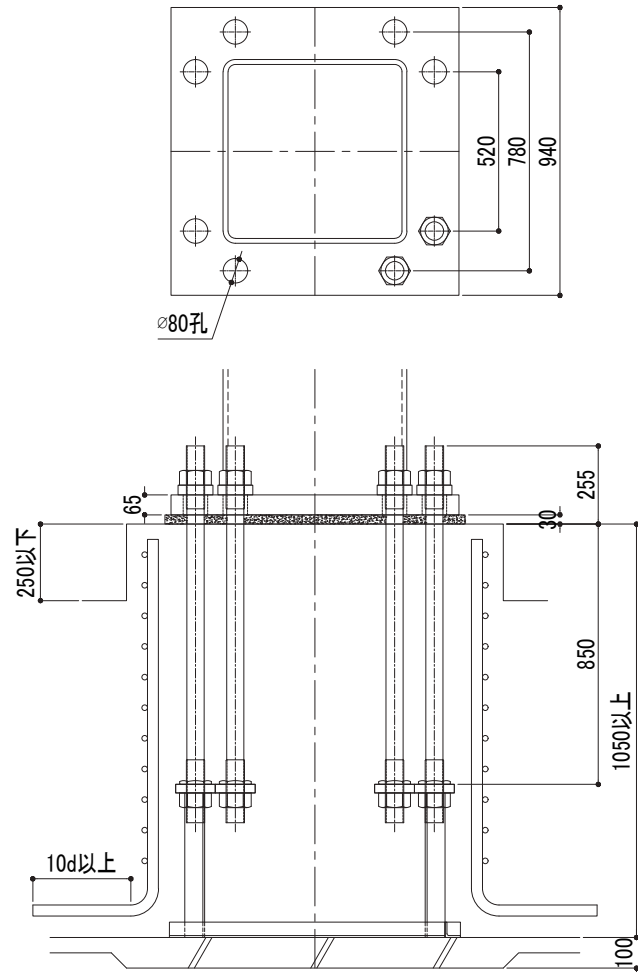
(単位:kN)

下限軸力 -5,018 BOPせん断耐力 633



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、36-D32の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=355	22≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	22≤t≤50
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	970×970×70	
柱形断面	1330×1330 (1870×1870)※ ¹	
主 筋※ ²	44-D29	36-D32
帯 筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	680,000kN・m/rad※ ³	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

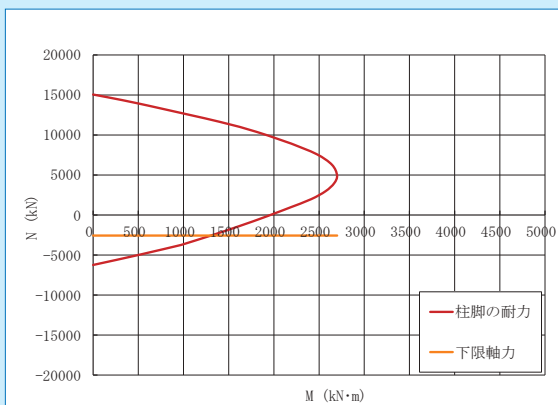
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

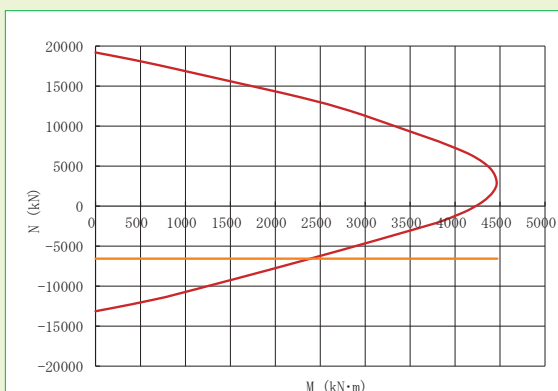
下限軸力 -2,568 BOPせん断耐力 501



終局耐力時

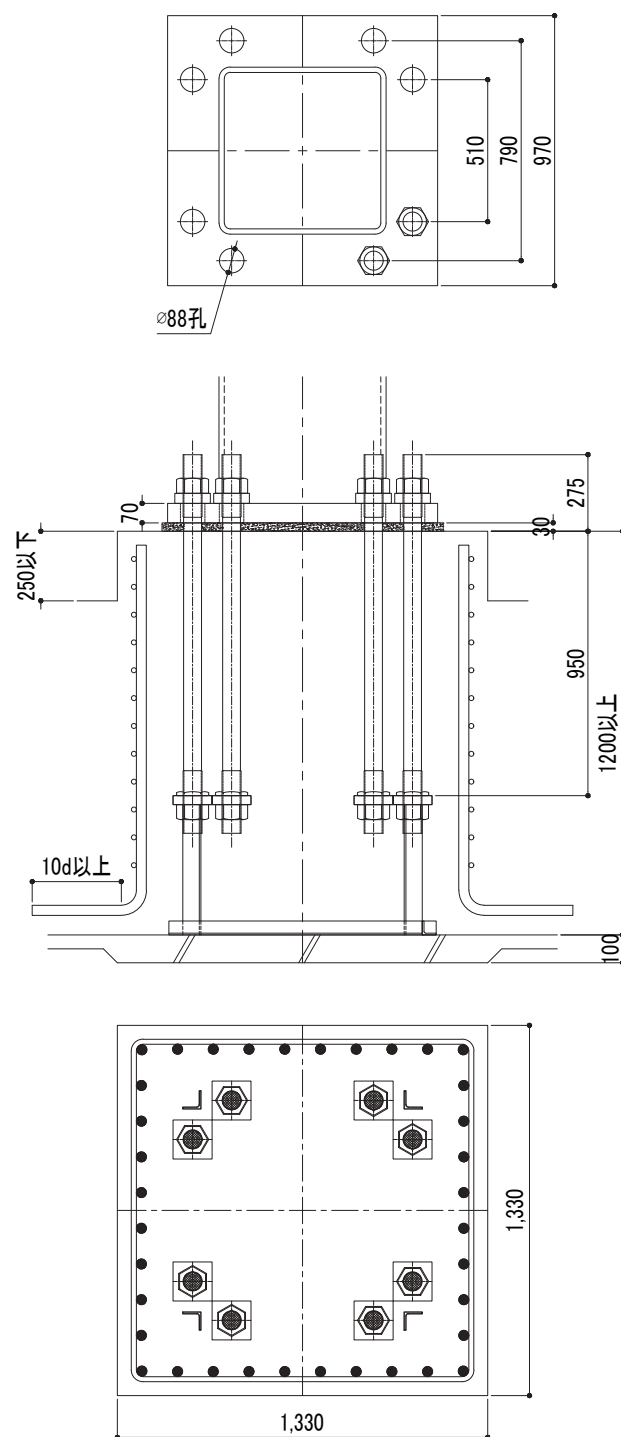
(単位:kN)

下限軸力 -6,569 BOPせん断耐力 667



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、36-D32の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 600	
適用鋼管	F値=355	25≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	25≤t≤50
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1060×1060×85	
柱形断面	1460×1460 (1960×1960)※ ¹	
主筋※ ²	52-D29	44-D32
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	875,000kN・m/rad※ ³	

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

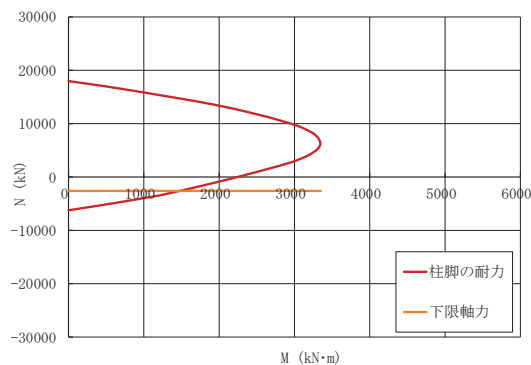
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

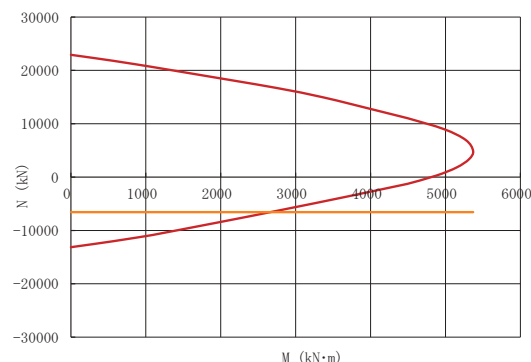
下限軸力	-2,607	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

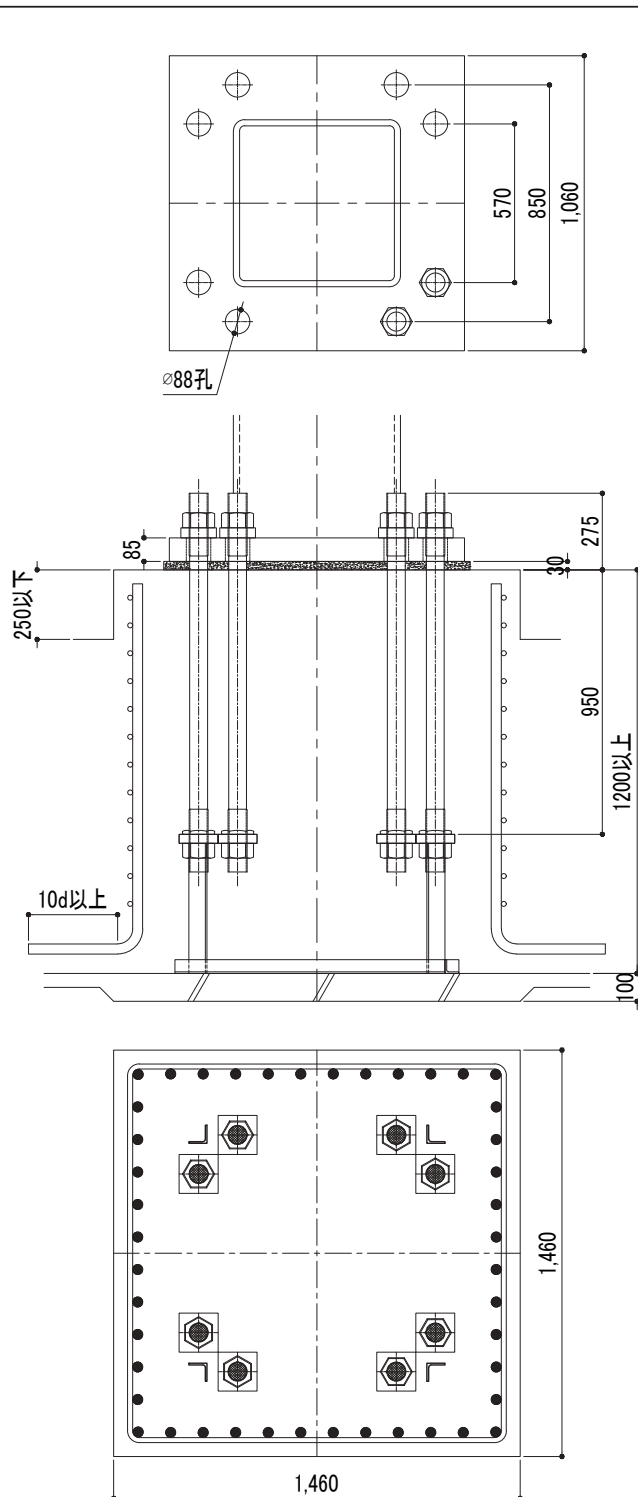
(単位:kN)

下限軸力	-6,569	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、44-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 650	
適用鋼管	F値=355	16≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	16≤t≤38
アンカーボルト	8-M56	
ベースプレート	970×970×60	
柱形断面	1270×1270 (1780×1780)※ ¹	
主筋※ ²	40-D29	32-D32
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	662,000kN・m/rad※ ³	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

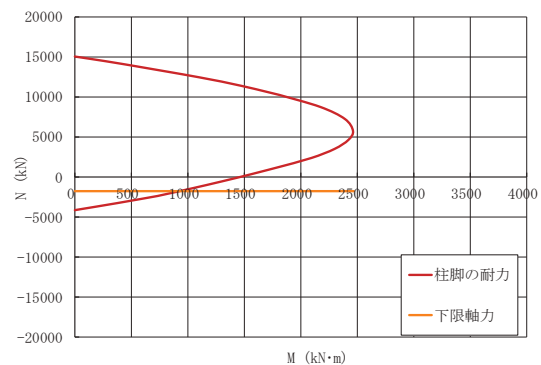
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

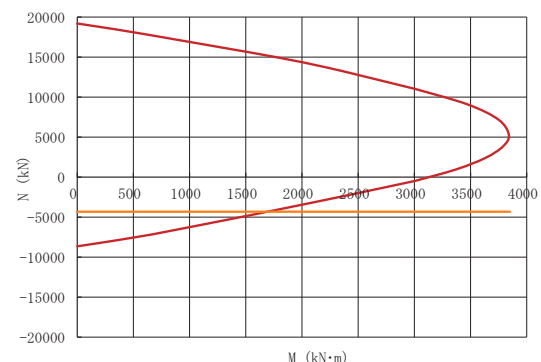
下限軸力 -1,768 BOPせん断耐力 501



終局耐力時

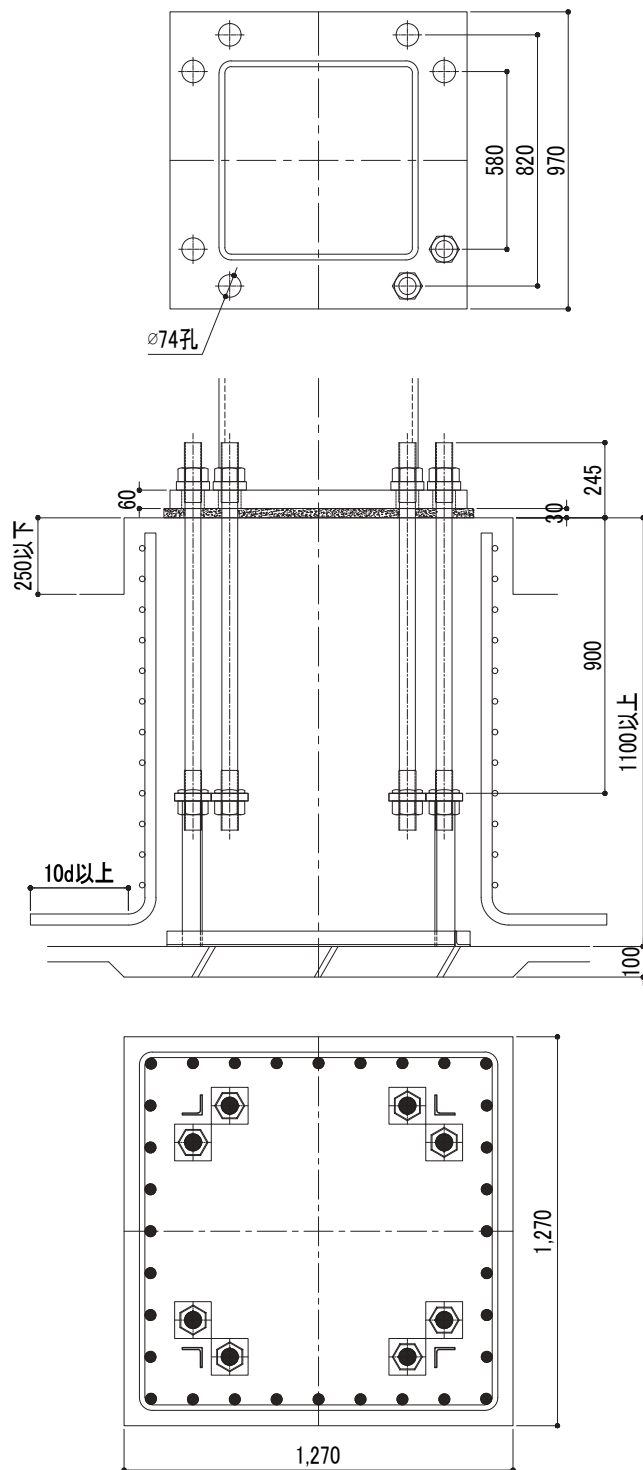
(単位:kN)

下限軸力 -4,325 BOPせん断耐力 667



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、32-D32の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 650	
適用鋼管	F値=355	19≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	16≤t≤45
アンカーボルト	8-M64	
ベースプレート	1000×1000×65	
柱形断面	1380×1380 (1870×1870)※ ¹	
主筋※ ²	44-D29	40-D32
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	778,000kN・m/rad※ ³	

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数・径の中から選択できます。

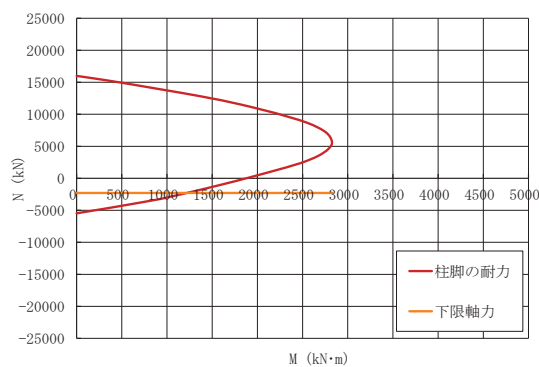
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

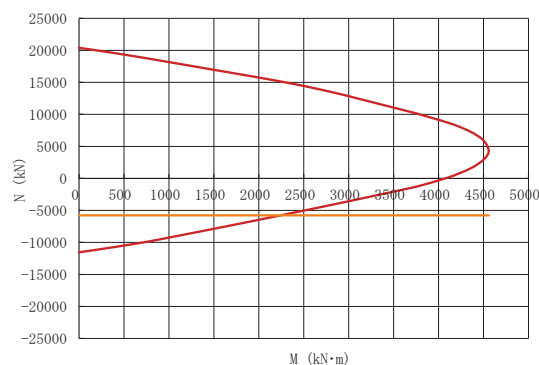
下限軸力	-2,289	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

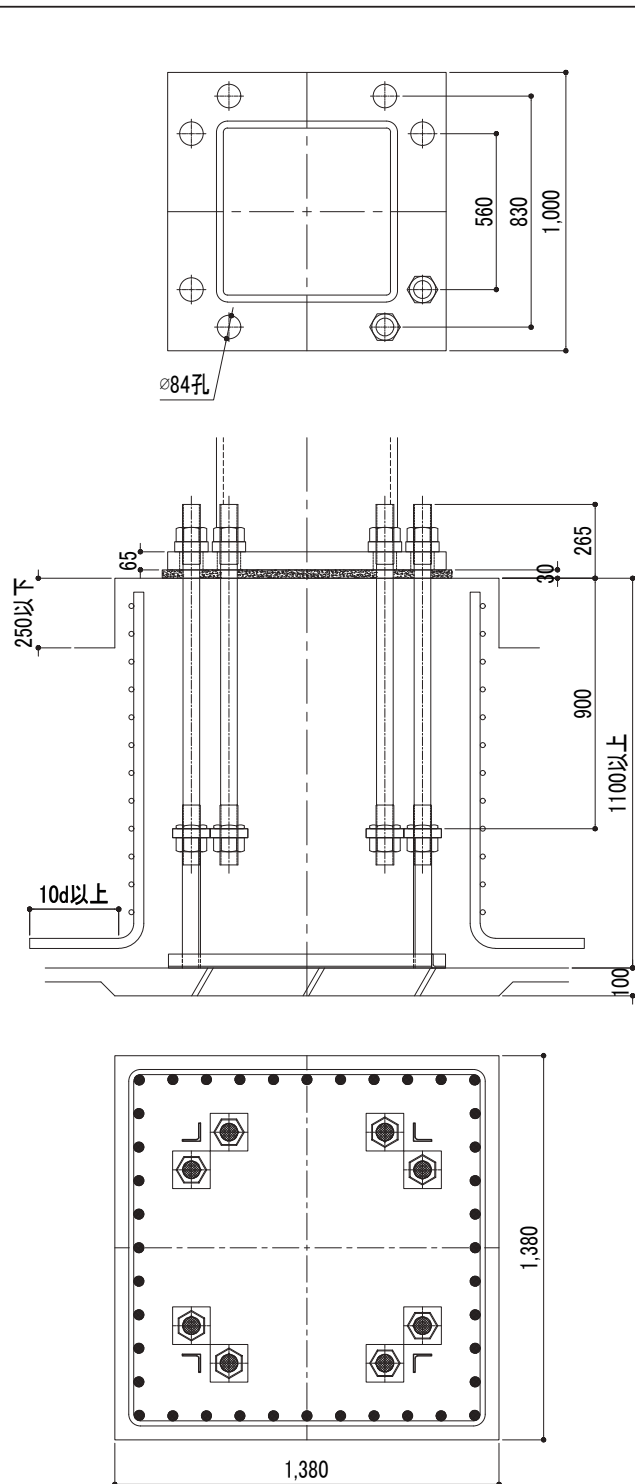
(単位:kN)

下限軸力	-5,773	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、40-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 650		
適用鋼管	F値=355	19≦t≦40	
	F値=365	*	
	F値=385	19≦t≦50	
アンカーボルト	8-M68		
ベースプレート	1020×1020×70		
柱形断面	1440×1440 (1940×1940)* ¹		
主 筋* ²	60-D25	48-D29	40-D32
帯 筋	D16@100		
最小コンクリート強度	★24N/mm ²		
回転剛性	816,000kN・m/rad* ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

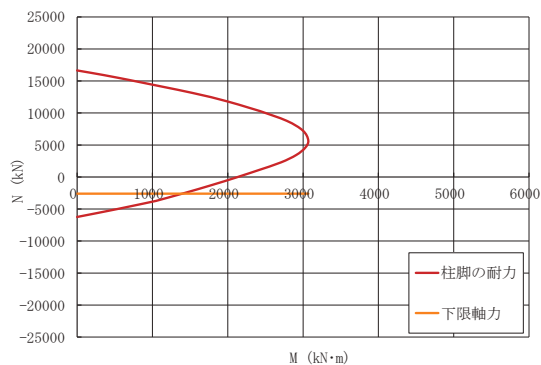
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

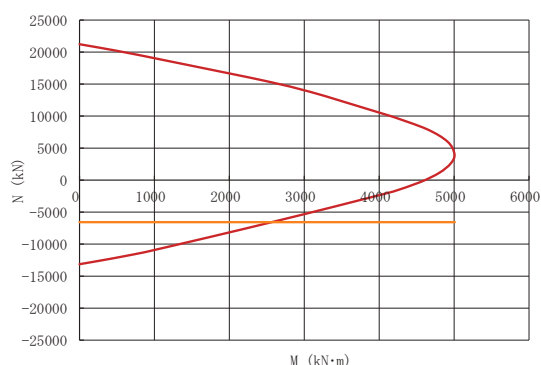
下限軸力 -2,601 BOPせん断耐力 619



終局耐力時

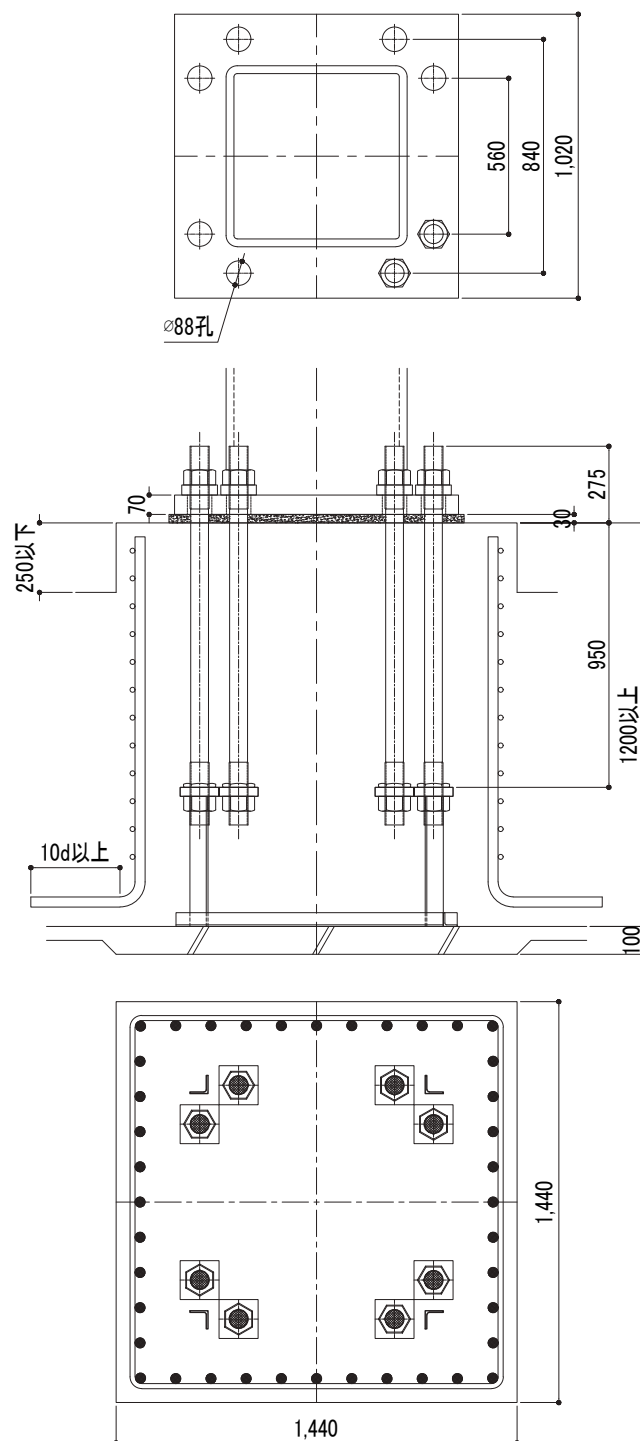
(単位:kN)

下限軸力 -6,569 BOPせん断耐力 825



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、40-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

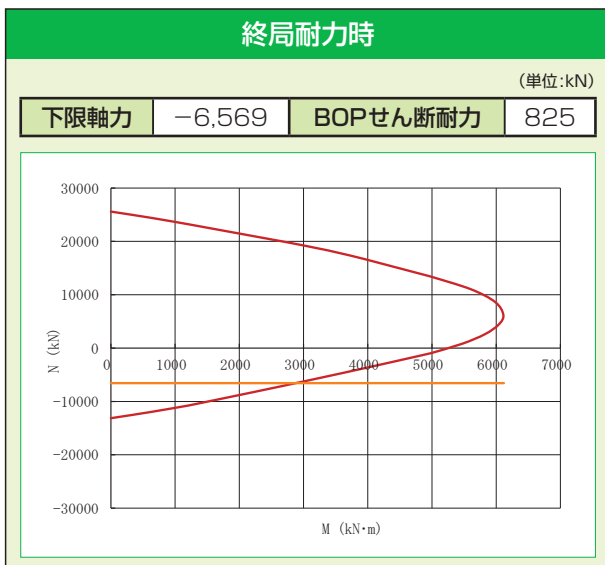
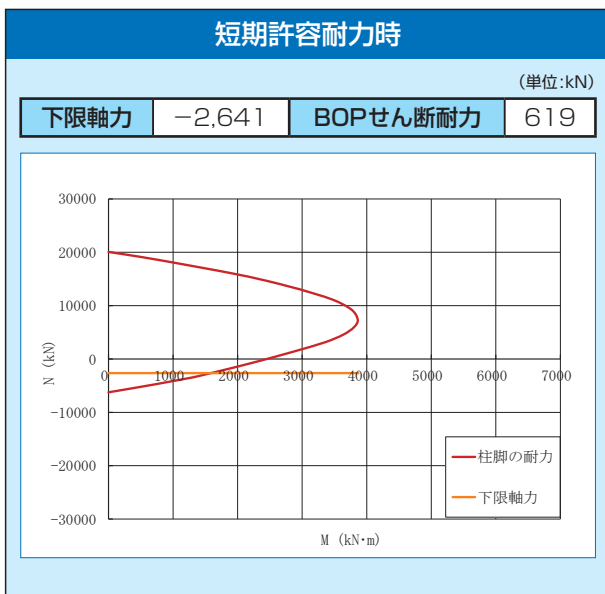
鋼管サイズ	□ 650	
適用鋼管	F値=355	22≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	22≤t≤50
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1120×1120×85	
柱形断面	1570×1570 (1940×1940)※ ¹	
主筋※ ²	52-D29	44-D32
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	979,000kN・m/rad※ ³	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

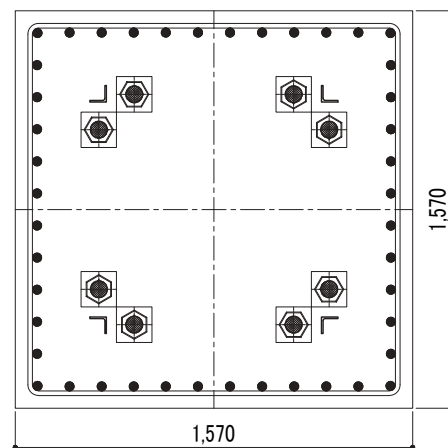
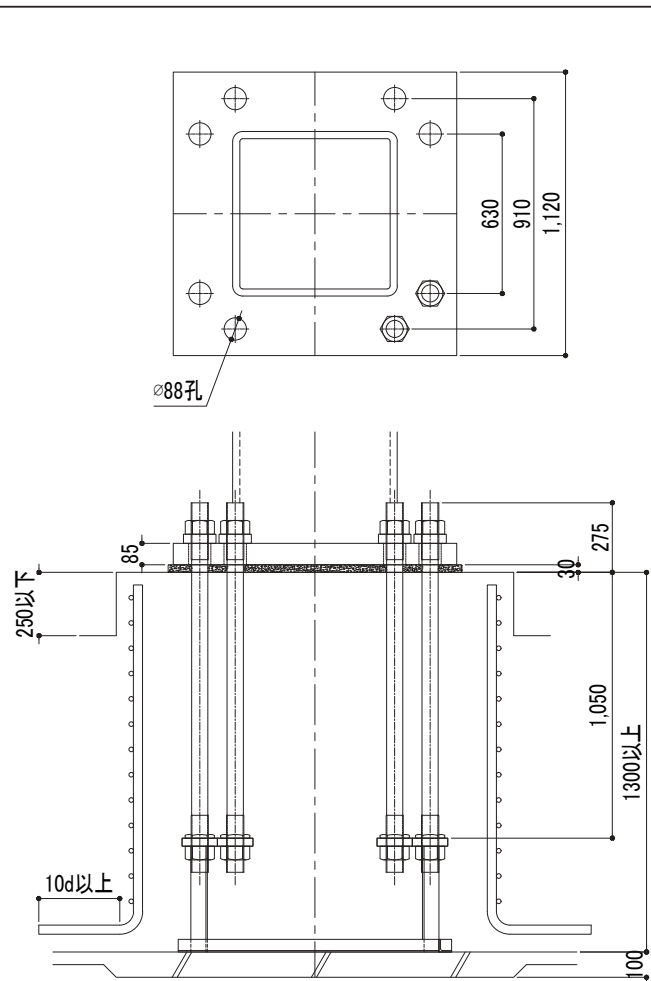
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、44-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=355	16≤t≤36
	F値=365	*
	F値=385	16≤t≤32
アンカーボルト	8-M52	
ベースプレート	1000×1000×55	
柱形断面	1310×1310 (1790×1790)※ ¹	
主 筋※ ²	40-D29	36-D32
帯 筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	773,000kN・m/rad※ ³	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

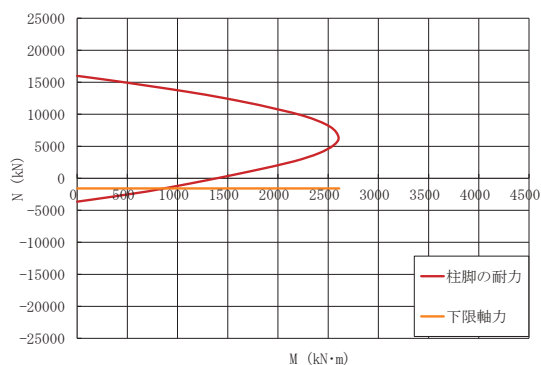
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

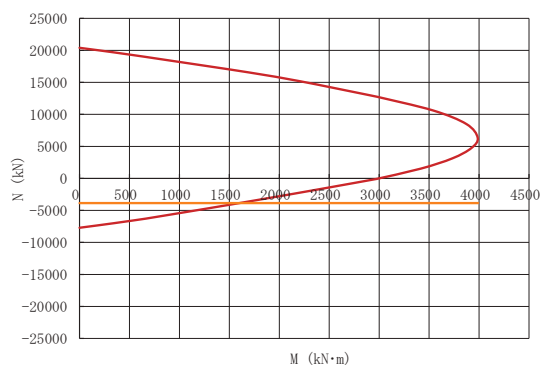
下限軸力	-1,582	BOPせん断耐力	492
------	--------	----------	-----



終局耐力時

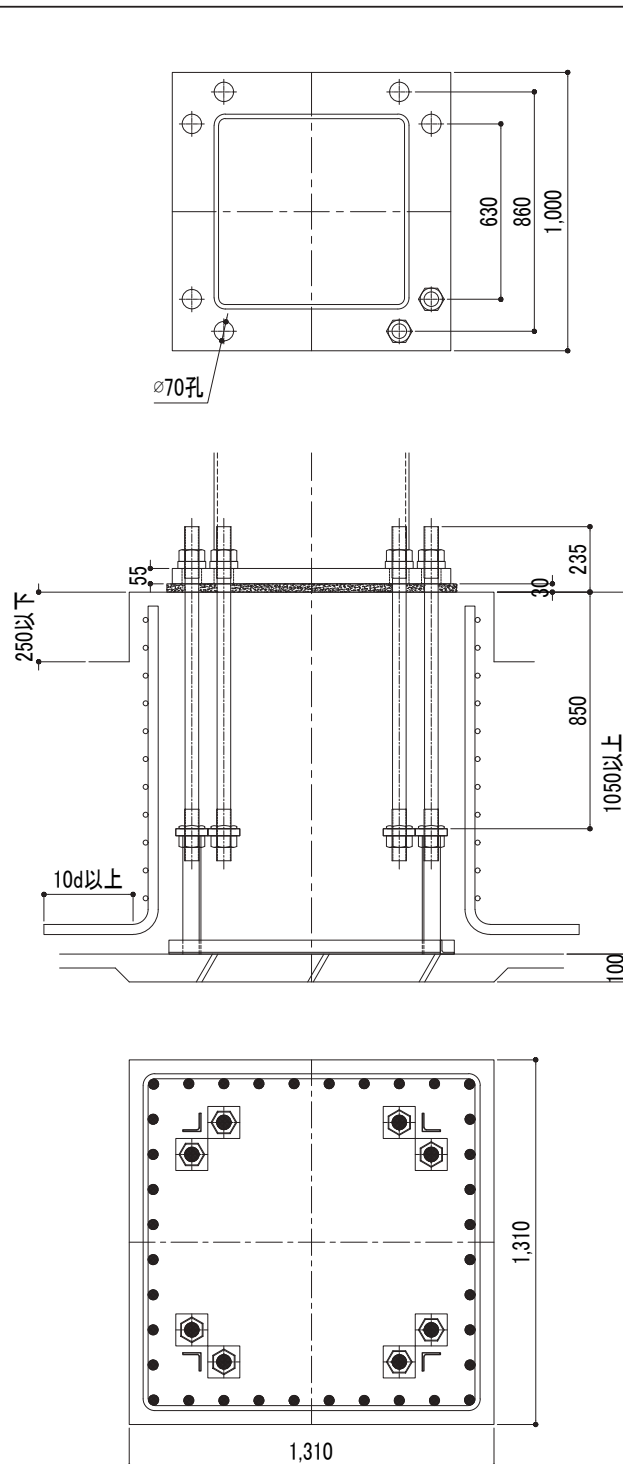
(単位:kN)

下限軸力	-3,856	BOPせん断耐力	656
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、36-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工用の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=355	16≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	16≤t≤40
アンカーボルト	8-M60	
ベースプレート	1040×1040×65	
柱形断面	1390×1390 (1550×1550)※ ¹	
主筋※ ²	44-D29	40-D32
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	905,000kN・m/rad※ ³	

※¹: 柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²: 主筋に記載の本数・径の中から選択できます。

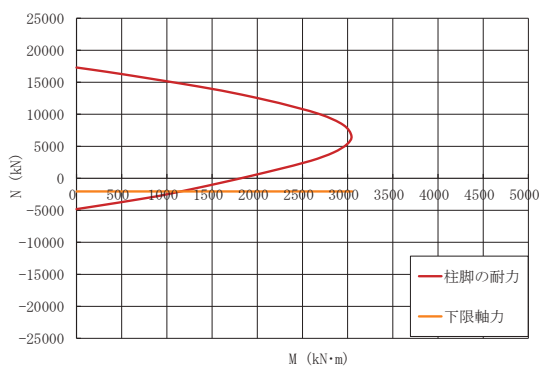
※³: Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

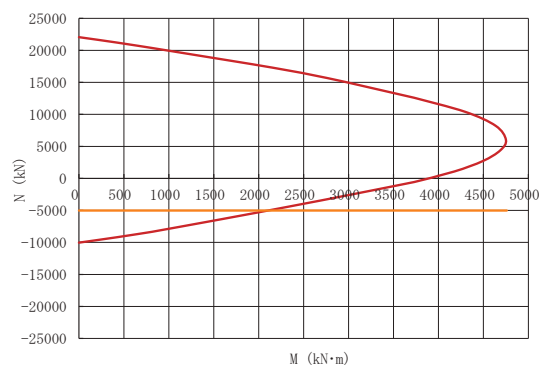
下限軸力	-2,052	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

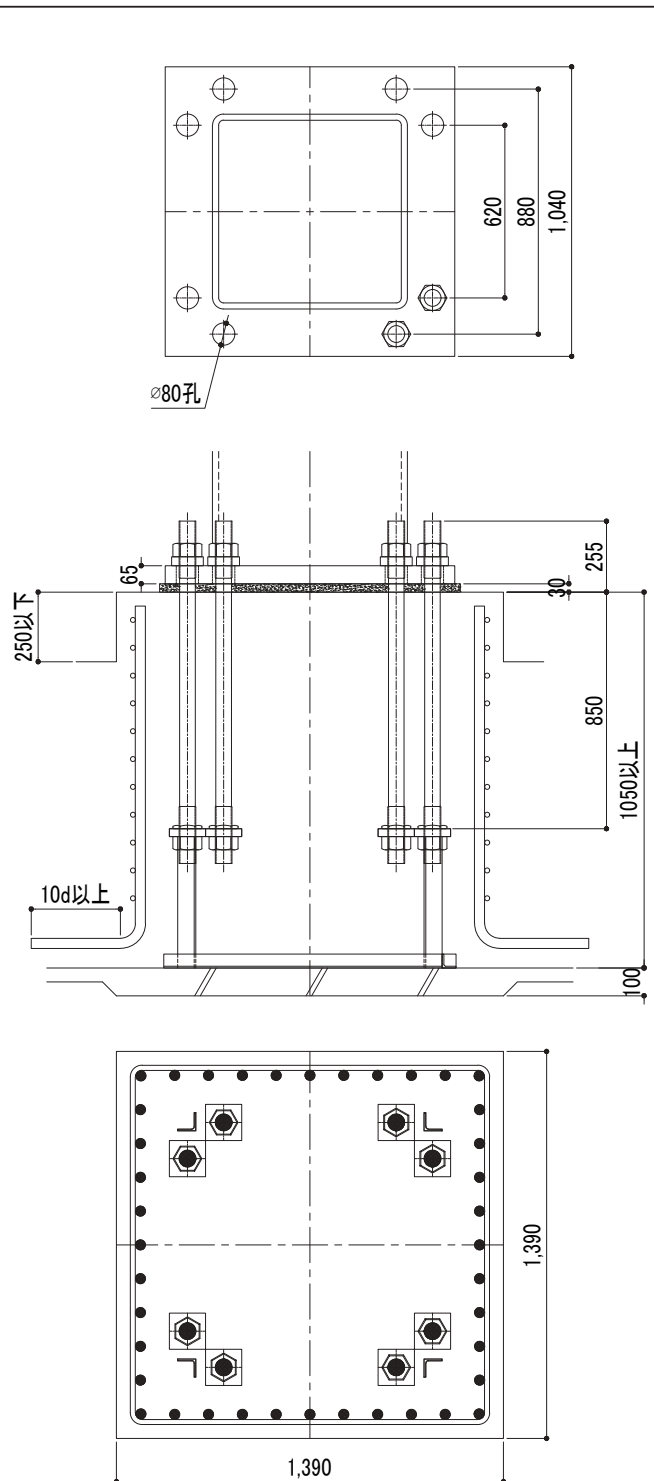
(単位:kN)

下限軸力	-5,018	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、40-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=355	19≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	16≤t≤50
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1070×1070×70	
柱形断面	1520×1520 (1780×1780)※ ¹	
主 筋※ ²	48-D29	40-D32
帯 筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	966,000kN・m/rad※ ³	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

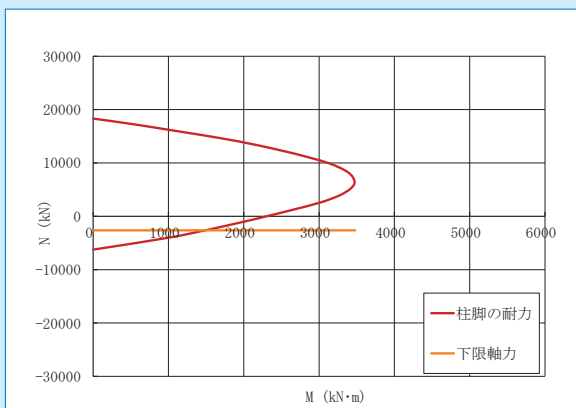
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

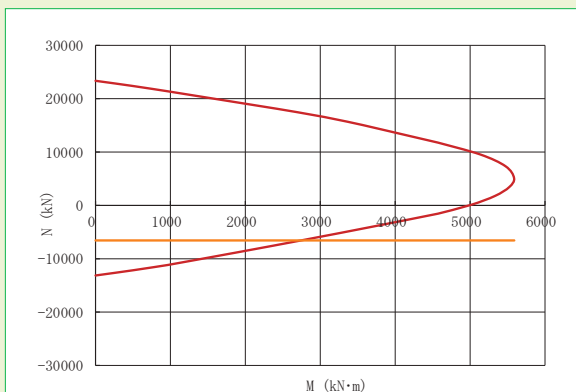
下限軸力	-2,630	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

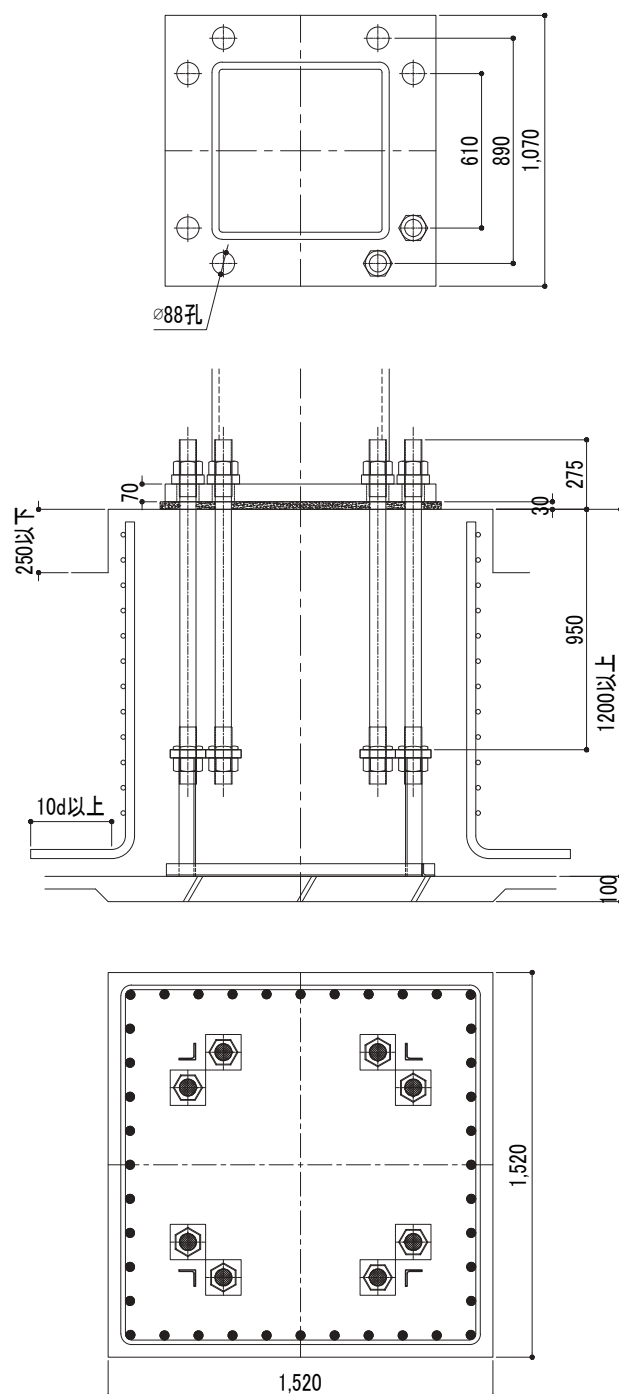
(単位:kN)

下限軸力	-6,569	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、40-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=355	22≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	19≤t≤50
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1160×1160×85	
柱形断面	1630×1630 (1860×1860)※ ¹	
主筋※ ²	56-D29	48-D32
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	1,205,000kN・m/rad※ ³	

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

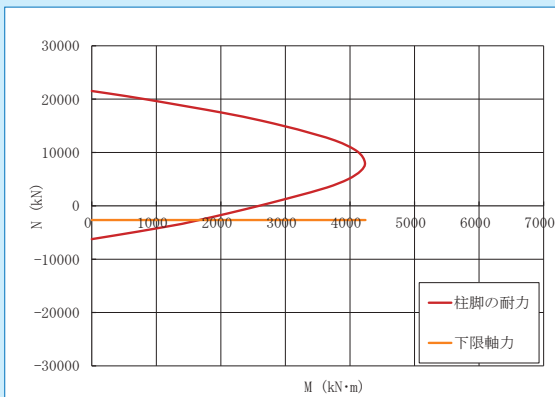
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

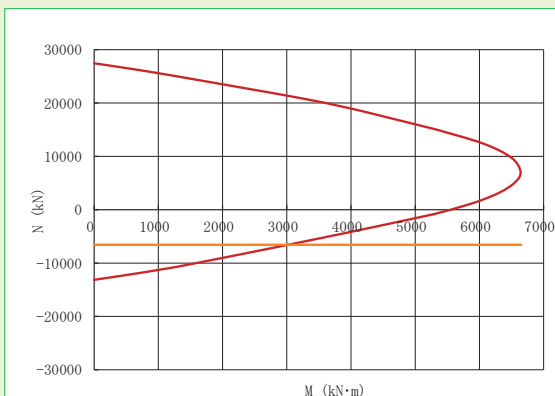
下限軸力	-2,661	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

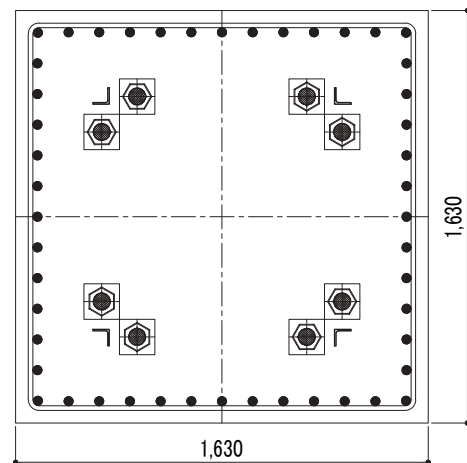
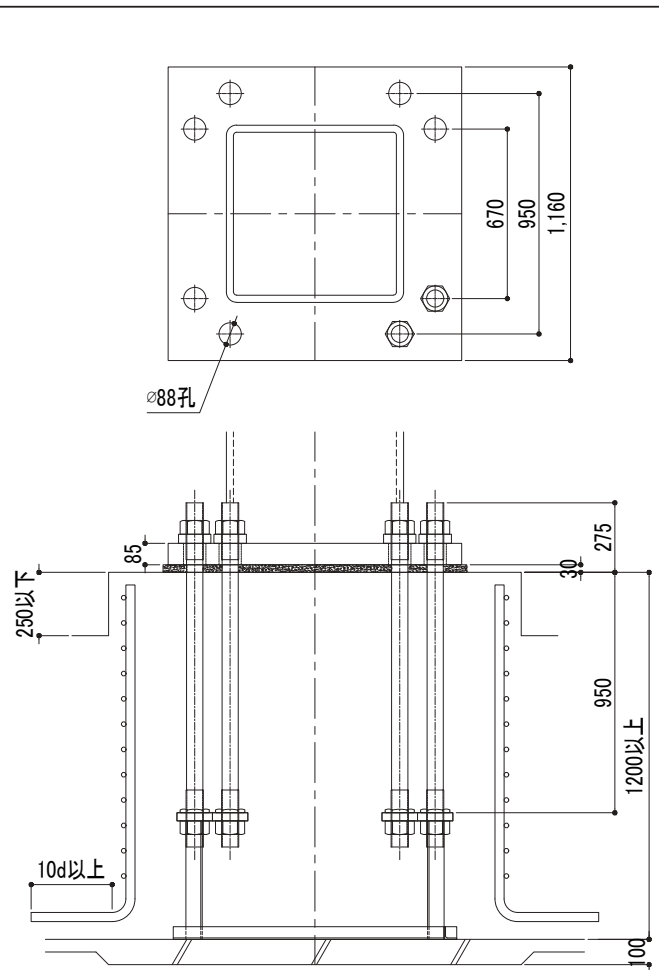
(単位:kN)

下限軸力	-6,569	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は48-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 700	
適用鋼管	F値=355	25≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	22≤t≤50
アンカーボルト	8-M76	
ベースプレート	1170×1170×90	
柱形断面	1700×1700 (1950×1950)※ ¹	
主 筋※ ²	56-D29	48-D32
帯 筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	1,174,000kN・m/rad※ ³	

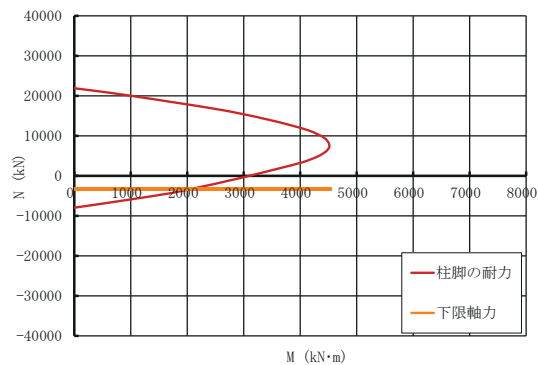
※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。
 ※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。
 ※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

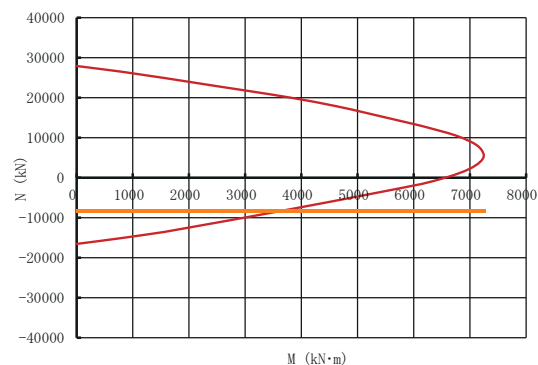
下限軸力	-3,299	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

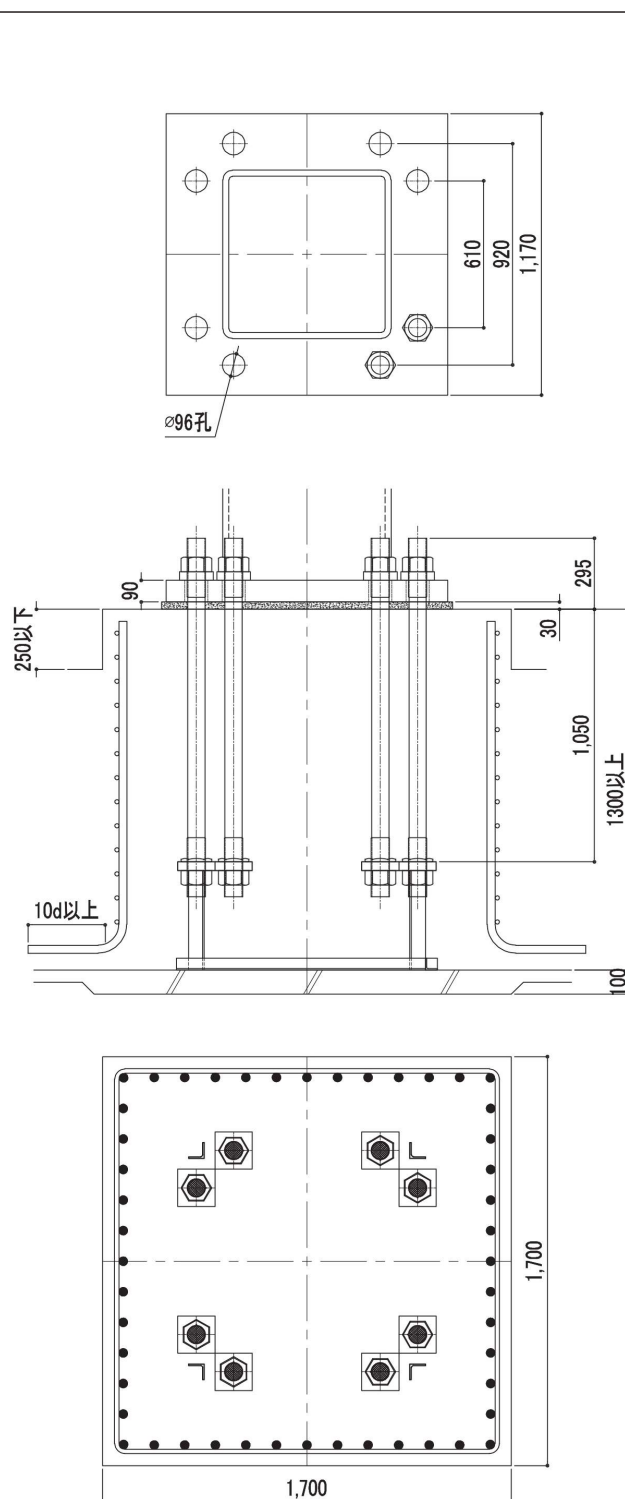
(単位:kN)

下限軸力	-8,262	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、48-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 750	
適用鋼管	F値=355	16≤t≤36
	F値=365	*
	F値=385	16≤t≤32
アンカーボルト	8-M52	
ベースプレート	1050×1050×55	
柱形断面	1370×1370 (1580×1580)※ ¹	
主筋※ ²	44-D29	36-D32
帯筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	932,000kN・m/rad※ ³	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数・径の中から選択できます。

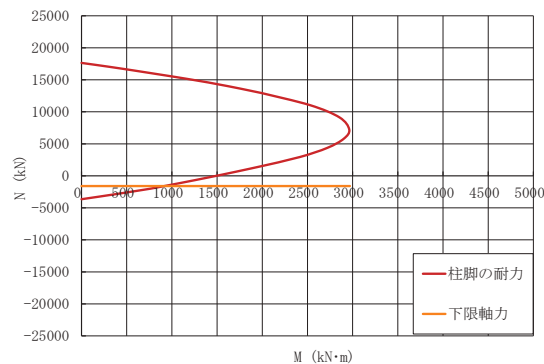
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

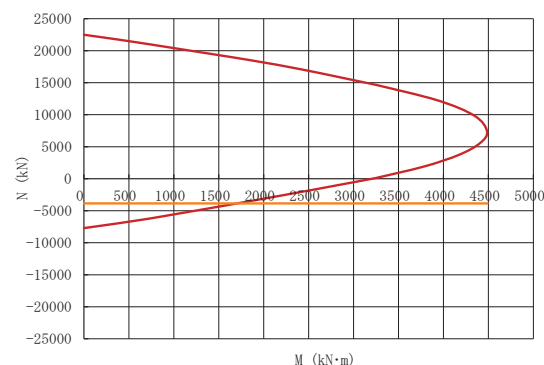
下限軸力	-1,595	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

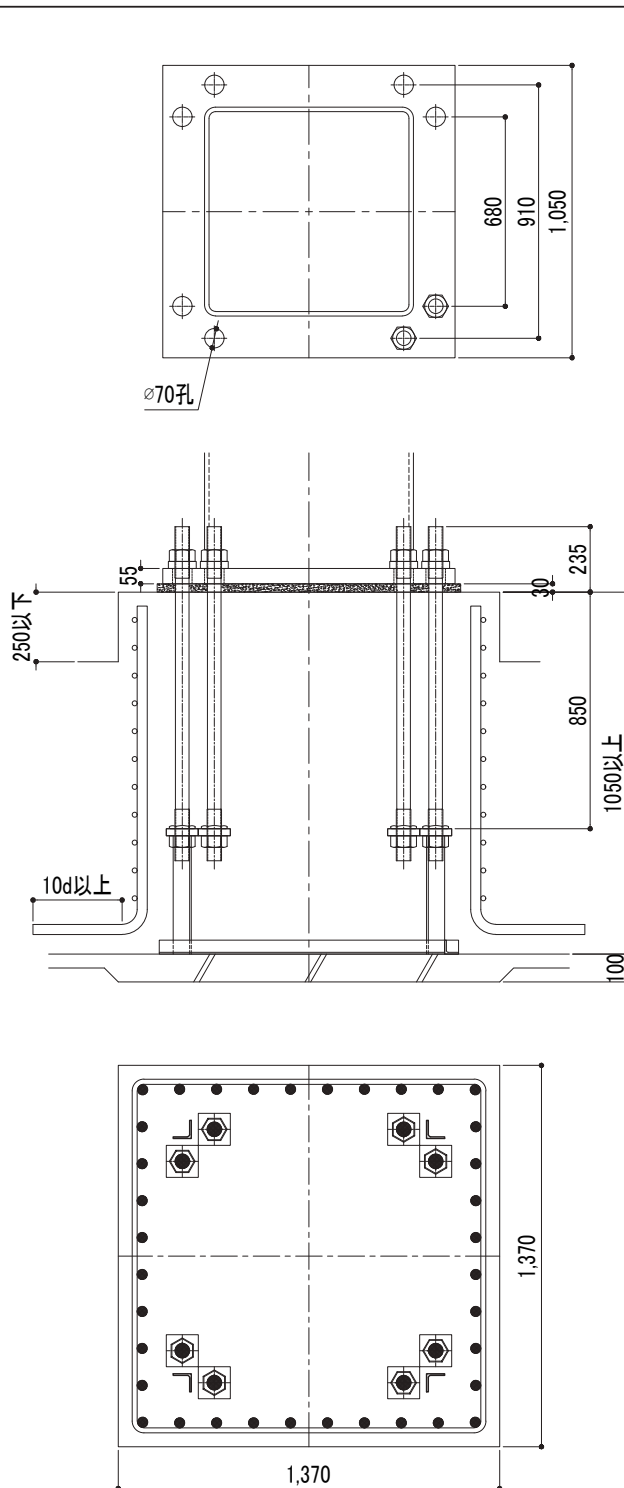
(単位:kN)

下限軸力	-3,856	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、36-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 750		
適用鋼管	F値=355	16≦t≦40	
	F値=365	*	
	F値=385	16≦t≦40	
アンカーボルト	8-M64		
ベースプレート	1100×1100×65		
柱形断面	1530×1530 (1940×1940)※ ¹		
主 筋※ ²	64-D25	52-D29	40-D32
帯 筋	D16@100		
最小コンクリート強度	★24N/mm ²		
回転剛性	1,000,000kN・m/rad※ ³		

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

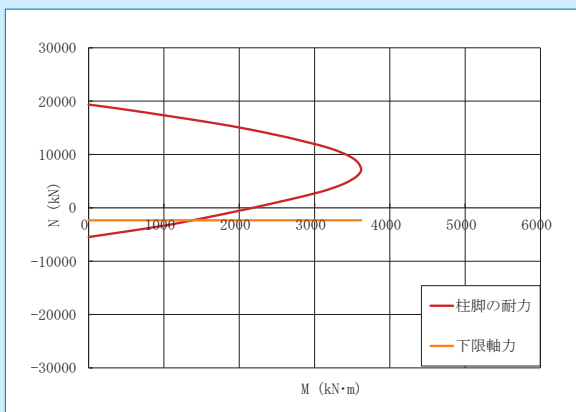
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

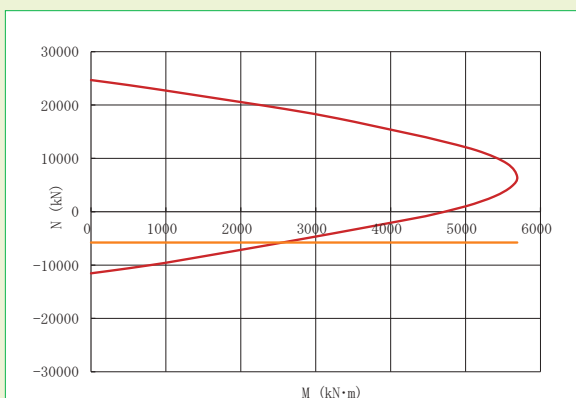
下限軸力 -2,337 BOPせん断耐力 619



終局耐力時

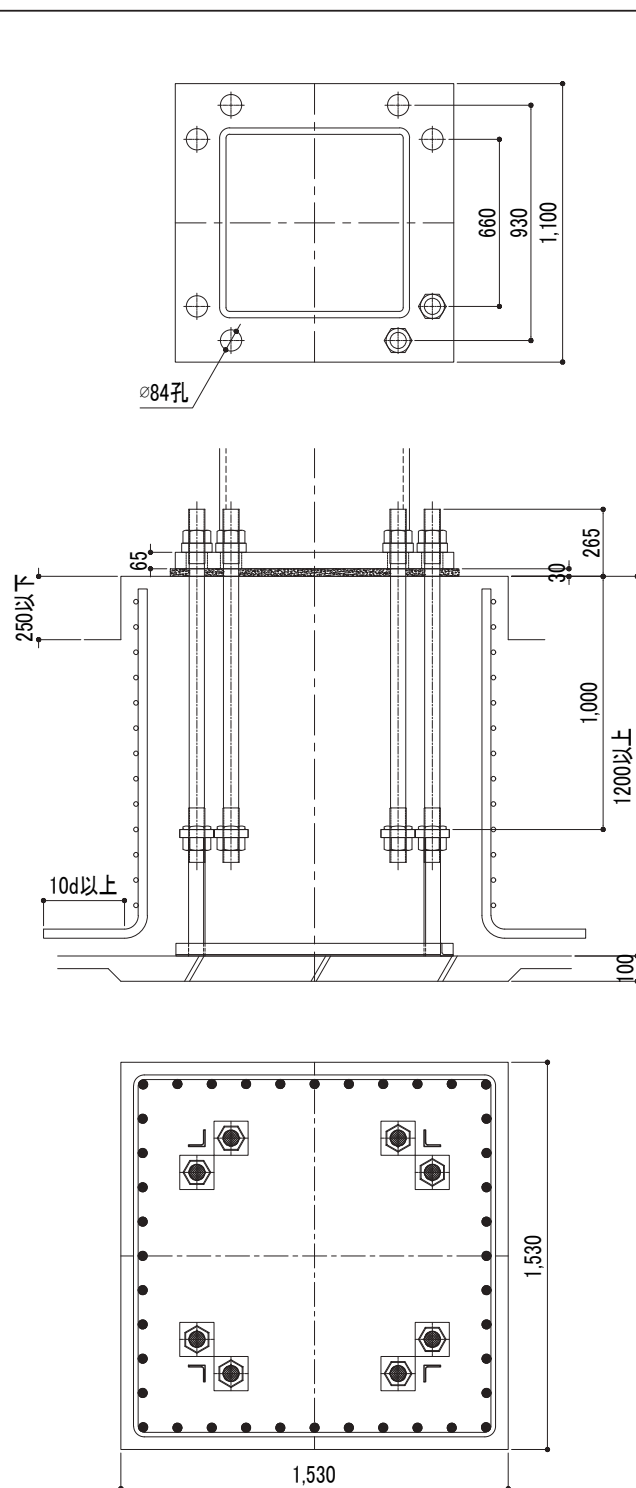
(単位:kN)

下限軸力 -5,773 BOPせん断耐力 825



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、40-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 750		
適用鋼管	F値=355	19≦t≦40	
	F値=365	*	
	F値=385	19≦t≦50	
アンカーボルト	8-M72		
ベースプレート	1140×1140×70		
柱形断面	1650×1650 (1940×1940)※ ¹		
主筋※ ²	68-D25	56-D29	44-D32
帯筋	D16@100		
最小コンクリート強度	★24N/mm ²		
回転剛性	1,178,000kN・m/rad※ ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

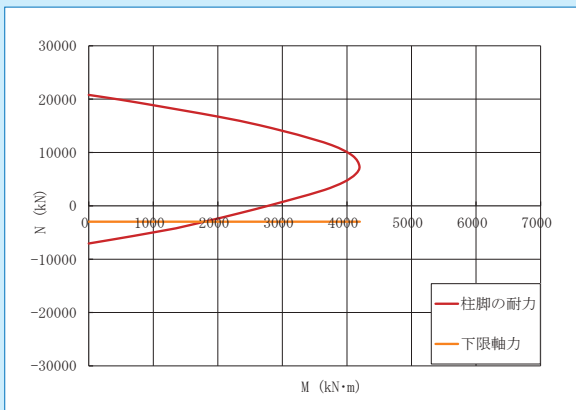
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

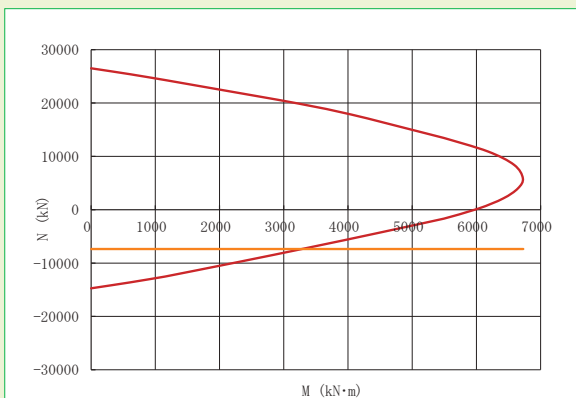
下限軸力	-2,972	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

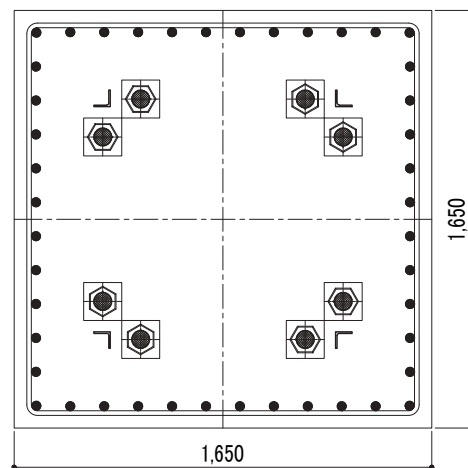
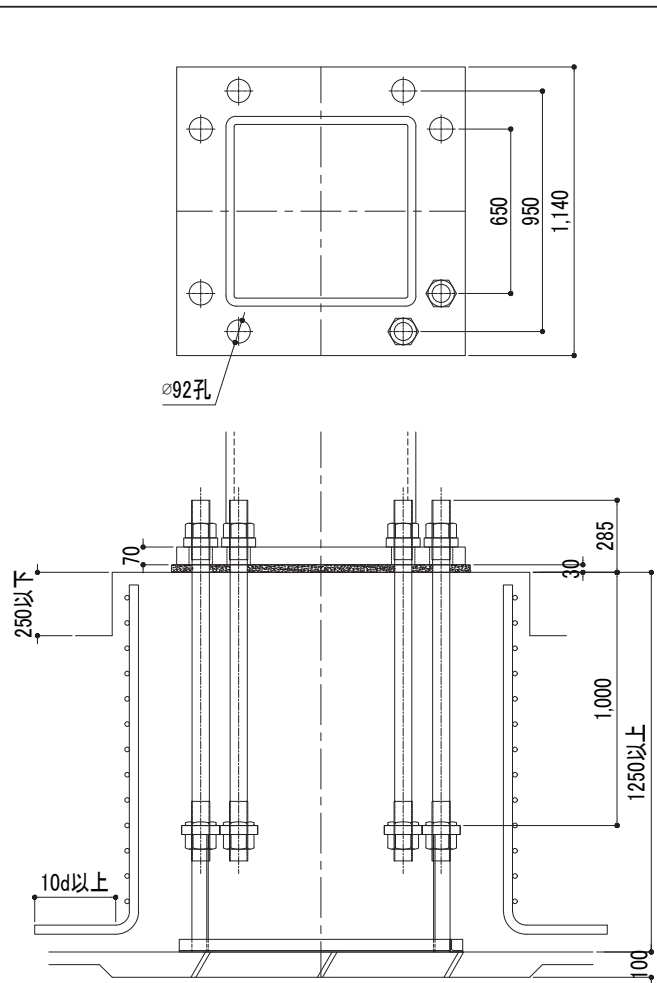
(単位:kN)

下限軸力	-7,364	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、44-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 750	
適用鋼管	F値=355	19≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	19≤t≤50
アンカーボルト	8-M68	
ベースプレート	1220×1220×85	
柱形断面	1720×1720 (1940×1940)※ ¹	
主 筋※ ²	60-D29	48-D32
帯 筋	D16@100	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	1,326,000kN・m/rad※ ³	

※1：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※2：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

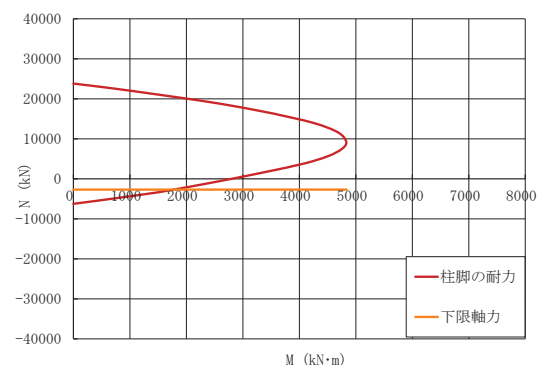
※3：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

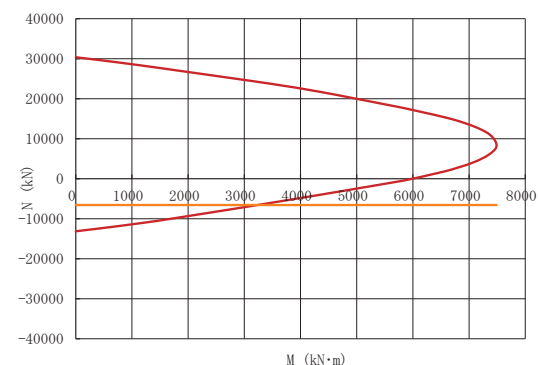
下限軸力	-2,689	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

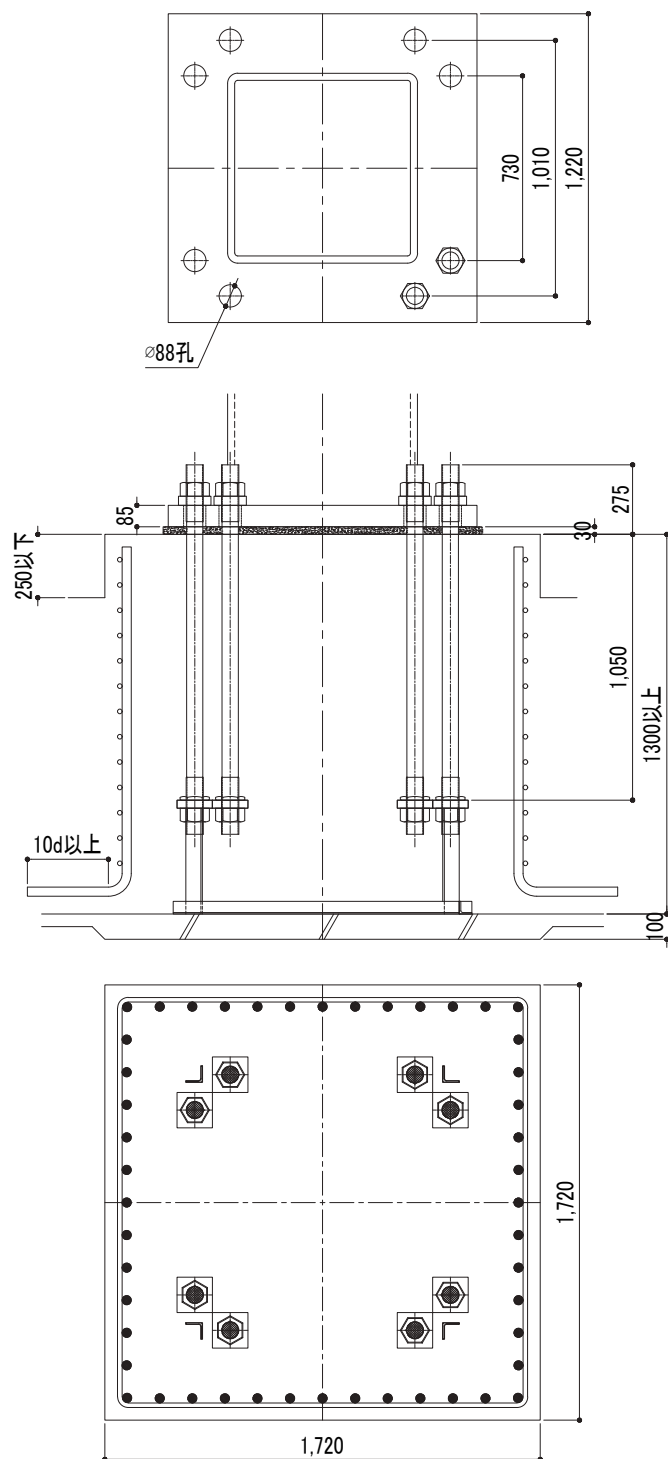
(単位:kN)

下限軸力	-6,569	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、48-D32の場合を示す。

注意事項

- 杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- 下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- 柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 800		
適用鋼管	F値=355	16≦t≦40	
	F値=365	*	
	F値=385	16≦t≦45	
アンカーボルト	8-M68		
ベースプレート	1170×1170×70		
柱形断面	1680×1680 (1940×1940)※ ¹		
主筋※ ²	68-D25	56-D29	44-D32
帯筋	D16@100		
最小コンクリート強度	★24N/mm ²		
回転剛性	1,218,000kN・m/rad※ ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

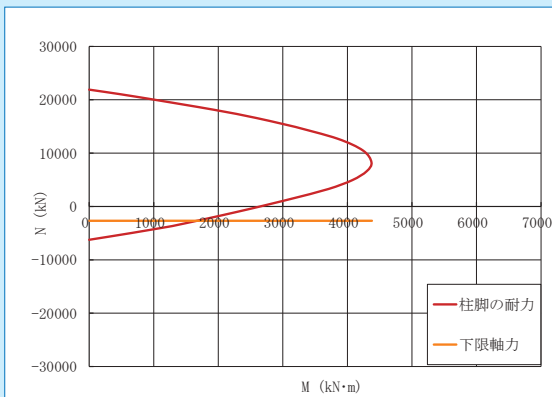
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

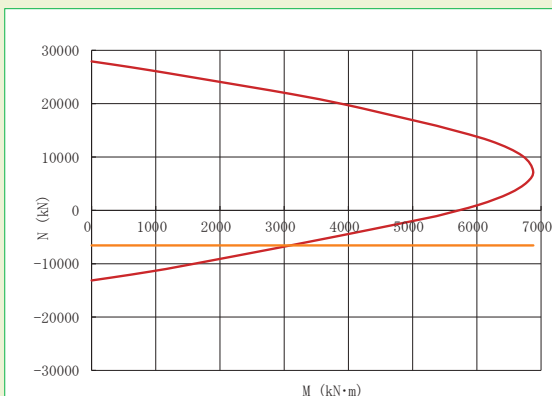
下限軸力	-2,680	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

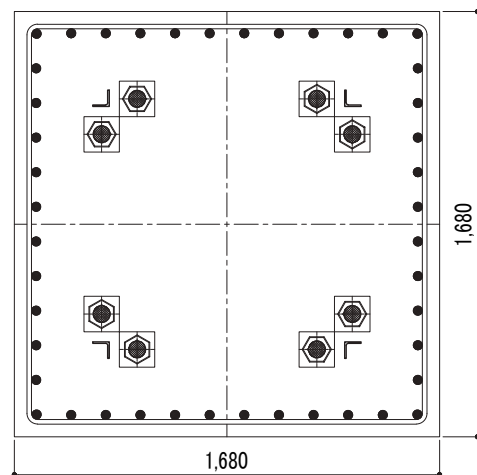
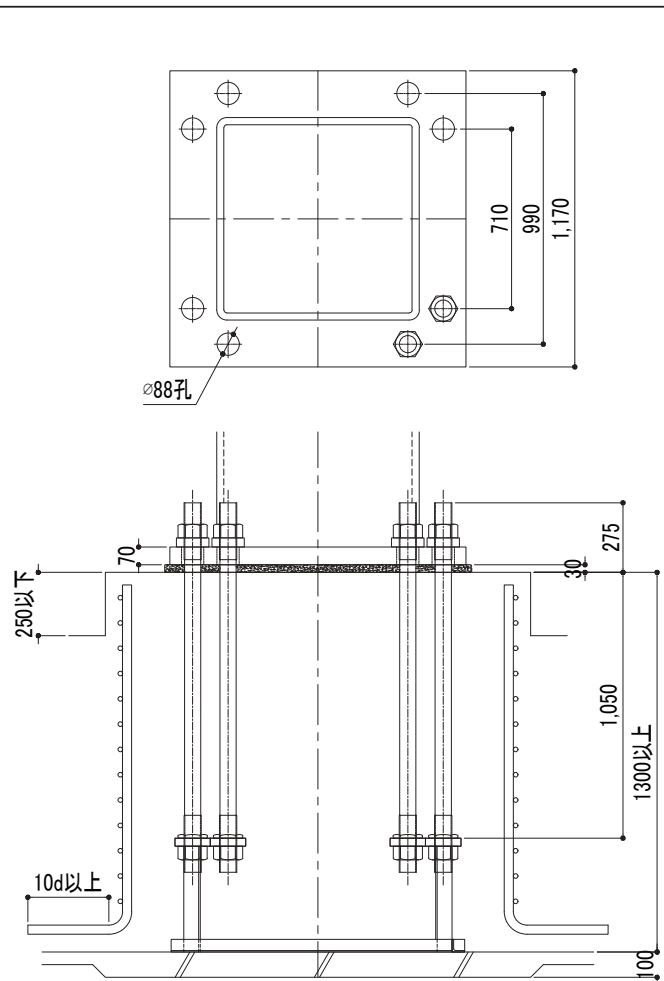
(単位:kN)

下限軸力	-6,569	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、44-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 800		
適用鋼管	F値=355	19≦t≦40	
	F値=365	*	
	F値=385	19≦t≦50	
アンカーボルト	8-M76		
ベースプレート	1200×1200×75		
柱形断面	1790×1790 (2130×2130)* ¹		
主 筋* ²	72-D25	60-D29	48-D32
帯 筋	D16@75		
最小コンクリート強度	★24N/mm ²		
回転剛性	1,386,000kN・m/rad* ³		

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数－径の中から選択できます。

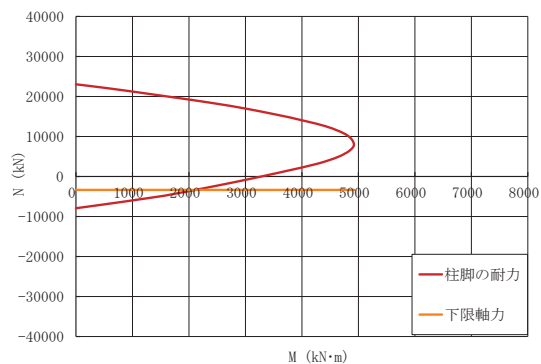
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

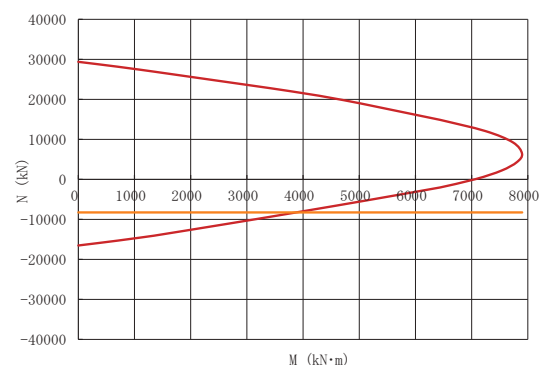
下限軸力	-3,353	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

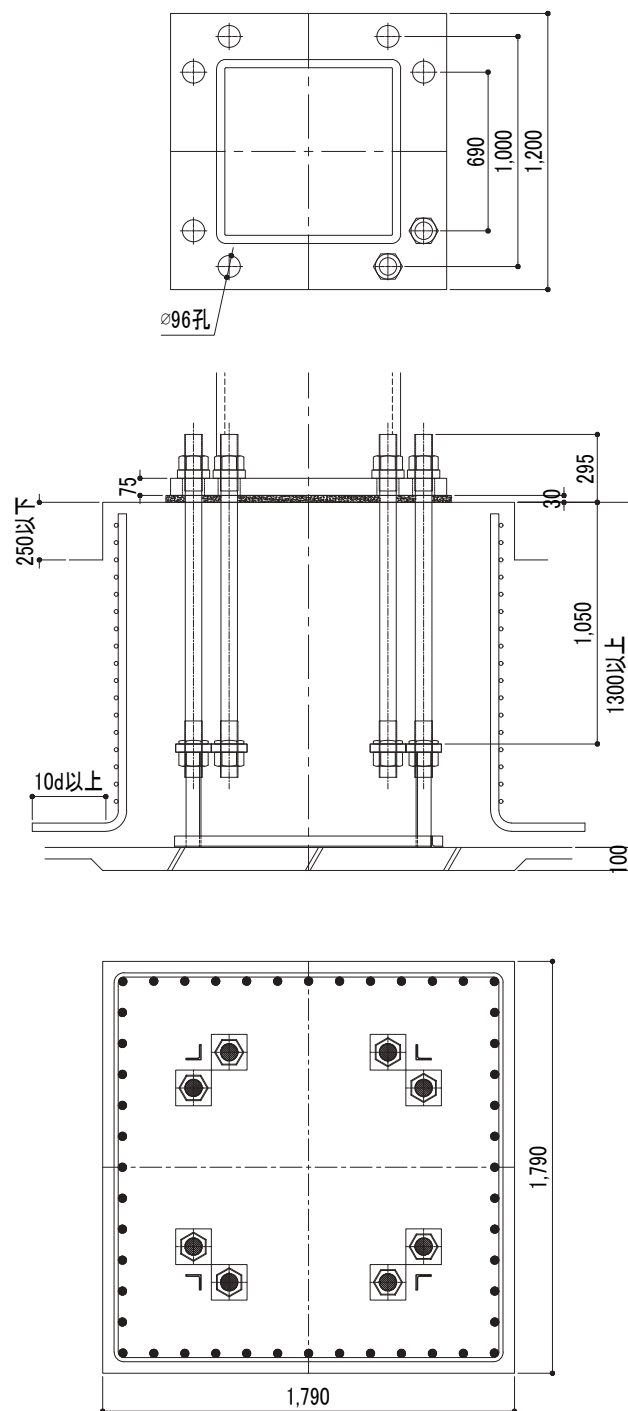
(単位:kN)

下限軸力	-8,262	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、48-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。



※Gシリーズはベースプレートにめっき施工の貫通孔を加工した柱脚です。

鋼管サイズ	□ 800	
適用鋼管	F値=355	19≤t≤40
	F値=365	*
	F値=385	19≤t≤50
アンカーボルト	8-M72	
ベースプレート	1270×1270×85	
柱形断面	1840×1840 (1950×1950)※ ¹	
主筋※ ²	64-D29	52-D32
帯筋	D16@75	
最小コンクリート強度	★24N/mm ²	
回転剛性	1,638,000kN・m/rad※ ³	

※¹：柱形断面の()内寸法は、最大寸法を示します。

※²：主筋に記載の本数一径の中から選択できます。

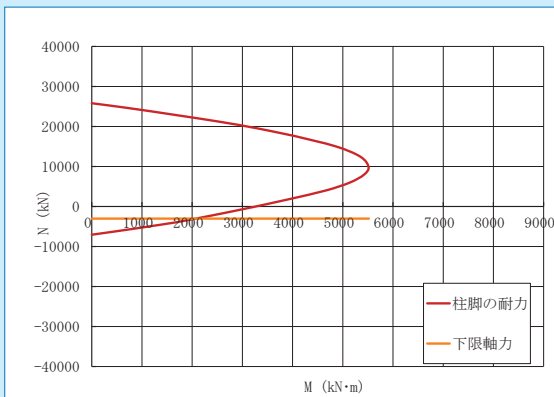
※³：Gシリーズの回転剛性は、P44のGシリーズ回転剛性一覧表を参照してください。

曲げ耐力図

短期許容耐力時

(単位:kN)

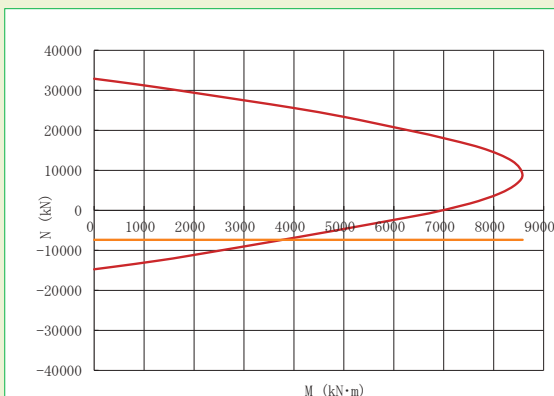
下限軸力	-3,030	BOPせん断耐力	619
------	--------	----------	-----



終局耐力時

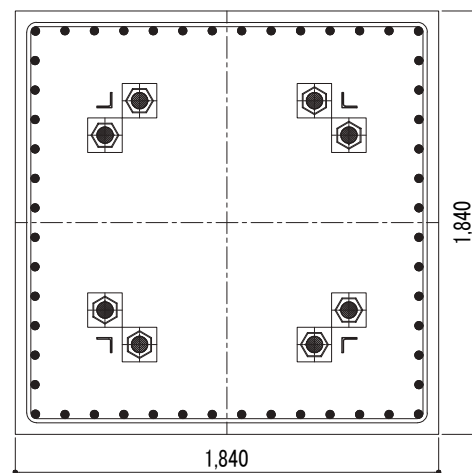
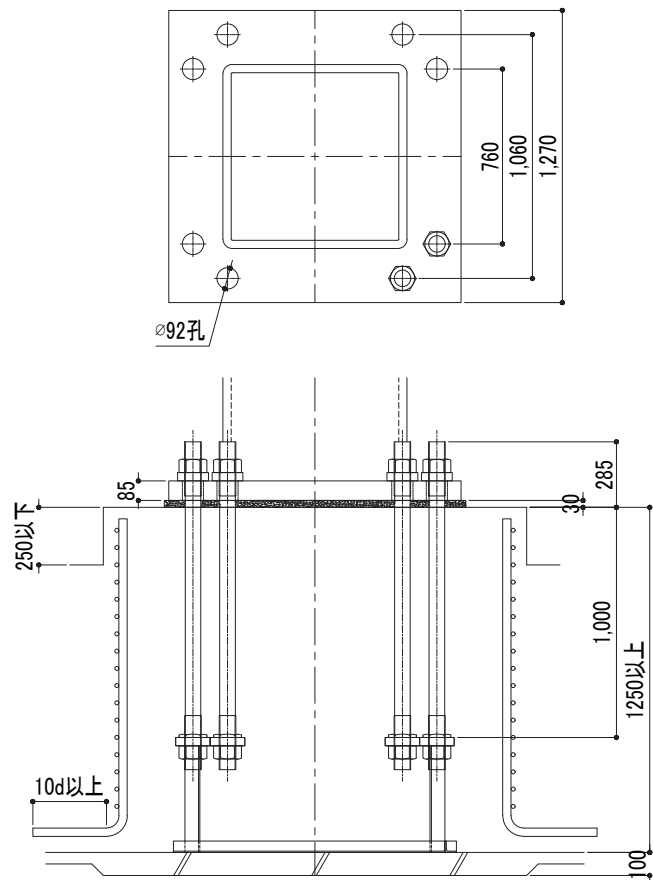
(単位:kN)

下限軸力	-7,364	BOPせん断耐力	825
------	--------	----------	-----



標準形状

(単位:mm)



※ 柱主筋は、52-D32の場合を示す。

注意事項

- ・杭基礎の場合の基礎高さは、最低高さに杭出寸法を加算して下さい。
- ・下限軸力、BOPせん断耐力の運用については、設計ハンドブックを参照して下さい。
- ・柱脚運用に際して、その他の注意事項については、P2を参照して下さい。

SHU-HGシリーズ 回転剛性一覧表

溶融亜鉛めっき対応品 [ベースプレートにめっき施工用の貫通孔を加工した柱脚]

非保有耐力接合タイプ

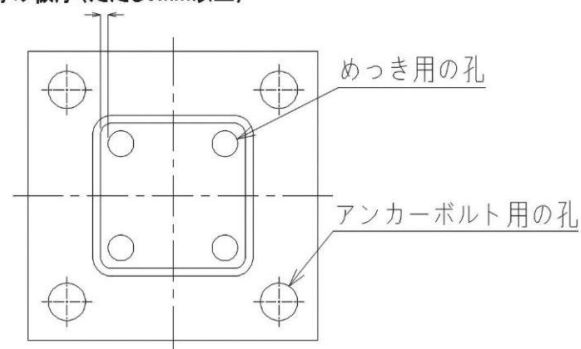
柱脚記号	回転剛性 kN・m/rad	柱脚記号	回転剛性 kN・m/rad	柱脚記号	回転剛性 kN・m/rad
SHU305HG	80,000	SHU601HG	392,000	SHU802HG	1,096,000
SHU354HG	110,000	SHU602HG	475,000	SHU803HG	1,247,000
SHU355HG	136,000	SHU603HG	567,000	SHU804HG	1,474,000
SHU404HG	130,000	SHU604HG	612,000		
SHU405HG	161,000	SHU605HG	787,000		
SHU406HG	258,000	SHU652HG	596,000		
SHU454HG	171,000	SHU653HG	700,000		
SHU455HG	208,000	SHU654HG	734,000		
SHU502HG	222,000	SHU655HG	881,000		
SHU503HG	285,000	SHU702HG	696,000		
SHU504HG	342,000	SHU703HG	814,000		
SHU505HG	465,000	SHU704HG	870,000		
SHU506HG	428,000	SHU705HG	1,085,000		
SHU551HG	284,000	SHU706HG	1,057,000		
SHU552HG	332,000	SHU751HG	839,000		
SHU553HG	384,000	SHU752HG	900,000		
SHU554HG	473,000	SHU753HG	1,060,000		
SHU555HG	559,000	SHU754HG	1,194,000		

- 角形鋼管用柱脚のベースプレートにめっき施工用貫通孔をあける事で、ベースプレートと柱材を接合した状態でめっき施工が可能です。
- 上記一覧表の通り、ベースプレートにめっき施工用貫通孔を加工した場合、標準型式のSHU-H（ベースプレートにめっき施工用貫通孔無し）の回転剛性に比べ10%剛性が低下します。
- 孔加工を追加した柱脚の型式は、標準型式の末尾にGがついたものとなります。（例：SHU305HG）
孔加工を追加した柱脚（Gタイプ）の仕様は、回転剛性を除き全て標準型式の仕様と同じです。
（寸法、柱形の仕様、曲げ耐力、せん断耐力などの仕様は、全て標準型式と同じです。）

SHU-HG シリーズ めっき施工用貫通孔の位置と孔径一覧表

柱サイズ	めっき用の孔径 (mm)
□ 300	45
□ 350	55
□ 400	65
□ 450	70
□ 500	80
□ 550	90
□ 600	100
□ 650	105
□ 700	115
□ 750	125
□ 800	135

柱材の板厚(ただし9mm以上)



- めっき施工用貫通孔の位置と孔径
めっき施工用貫通孔の位置は角形鋼管柱の四隅の4か所とし、柱材内面と孔の端部は柱材板厚の隙間をあけます。
ただし、隙間は9mm以上とします。

※めっき後のベースプレート裏面の摩擦係数（0.4以上）を確保するため、ベースプレート裏面はリン酸処理またはブラスト処理等を行うようにしてください。



アイエスケー株式会社

本社 (ISベース事業部)

〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-4-11
金鳥土佐堀ビル2F
TEL.06-6449-0881 FAX.06-6449-0877

東京支店 (ISベース事業部)

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目3番6号
AIC共同ビル人形町 301号
TEL.03-6661-6925 FAX.03-6661-6926

URL <https://www.isbase.jp>
E-mail info@isbase.jp

中島工場

〒555-0041 大阪市西淀川区中島2-4-140
TEL.06-6475-0163 FAX.06-6475-0190

泉佐野工場

〒598-0071 泉佐野市鶴原3-12-52
TEL.072-462-6571 FAX.072-462-6572

渋川工場

〒377-0061 群馬県渋川市北橘町下箱田626-18
TEL.027-289-8225 FAX.027-289-8227